

福島県災害対策本部員会議（第24回）

日時 令和元年11月5日（火）

午後5時30分～

場所 北庁舎2階 危機管理センター

災害対策本部会議室

次 第

1 開会

2 議事

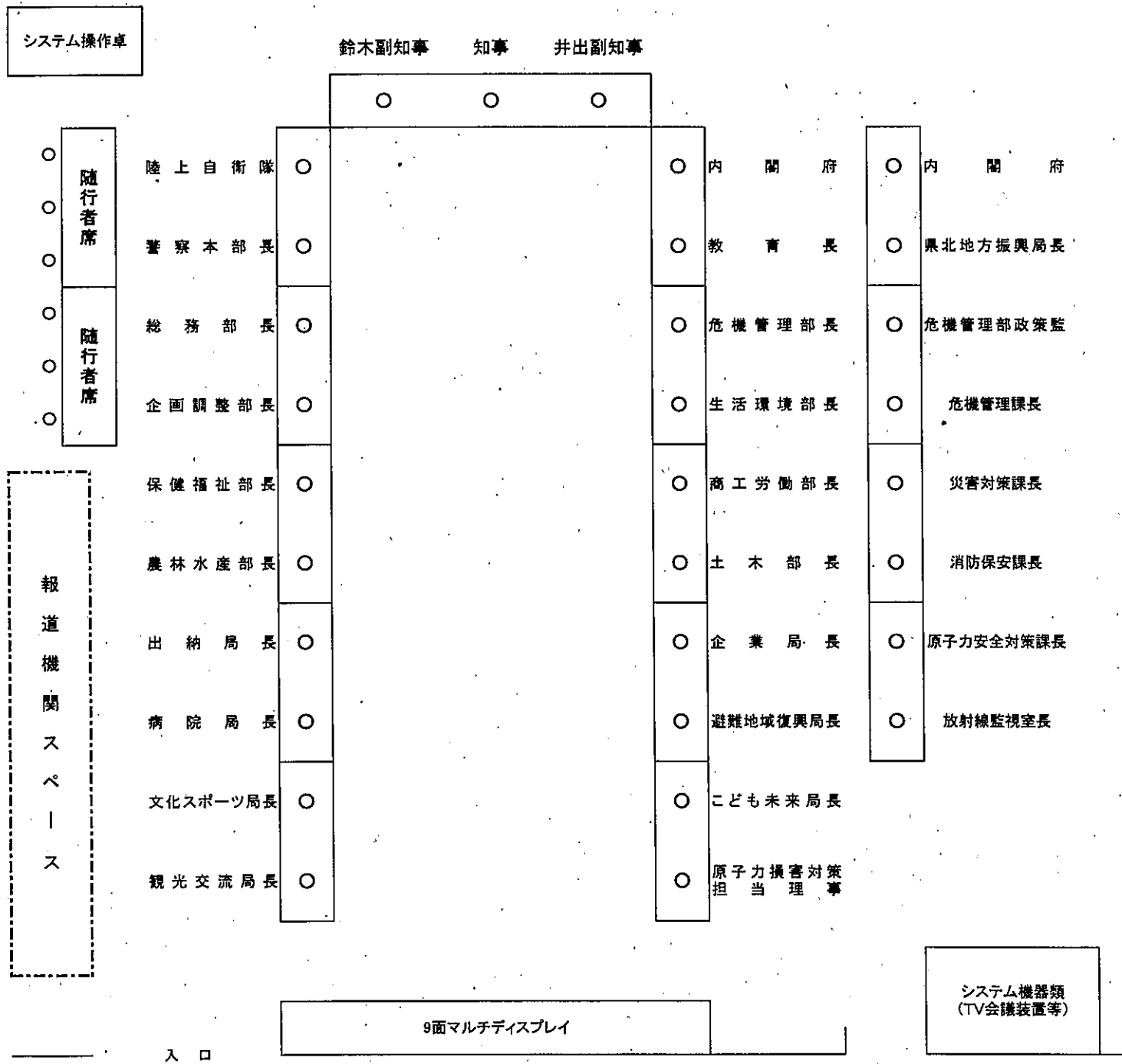
(1) 台風第19号等による被害状況と今後の対応について

(2) その他

3 閉会

台風第19号等に伴う福島県災害対策本部員会議 席次表

【危機管理センター災害対策本部会議室】



台風第19号等に伴う福島県災害対策本部員会議 資料

(R1. 11. 5 17時 災害対策課)

10/12(台風)から25日め

10/25(大雨)から12日め

<大雨特別警報、気象警報の主な発令状況>

【令和元年10月12日 台風第19号】

- 10/12 14:09 大雨・洪水警報発令 → 段階的に県内全域に拡大
- 15:05 土砂災害警戒情報発令 → 段階的に県内に拡大
- 18:10 高潮警報
- 19:50 大雨特別警報 → 段階的に県内に拡大
- 10/13 04:00 高潮警報解除
- 04:35 大雨特別警報解除
- 14:20 土砂災害警戒情報解除
- 14:57 大雨警報解除
- 10/15 09:26 洪水警報解除 → 台風第19号に係る全ての気象警報等が解除

【令和元年10月25日 大雨・洪水警報】

- 10/25 15:34 洪水警報発令 → 段階的に浜通り、中通り等に拡大
- 16:39 大雨警報発令 → 段階的に浜通り、中通り等に拡大
- 16:57 土砂災害警戒情報発令 → 段階的に浜通り、中通り等に拡大
- 10/26 07:00 土砂災害警戒情報解除
- 09:28 大雨警報解除
- 16:24 洪水警報解除 → 大雨・洪水に係る全ての気象警報等が解除

<主な被害状況即報 (特に記載なければ11/5 13:00現在)>

避難所開設市町村数	10市町村 (±0)
避難所開設数	42か所 (△1)
受入避難者数	1,196人 (△91)
人的被害	
死者	32人 (±0) <small>内訳</small>
行方不明者	0人 (±0)
重傷者	1人 (±0)
軽傷者	58人 (±0)
住家被害	
床上浸水	12,023棟 (△15)
床下浸水	2,660棟 (+6)
全壊	293棟 (+9)
半壊	1,264棟 (+41)
一部損壊	840棟 (+28)

※ 数値は、10/12の台風第19号、10/25の大雨・洪水による被害の合計。

市町村名	報告数	増減
郡山市	6	±0
いわき市	8	±0
白河市	2	±0
須賀川市	2	±0
二本松市	2	±0
本宮市	7	±0
相馬市	2	±0
南相馬市	1	±0
飯館村	1	±0
川内村	1	±0

<その他 (11/5 14:00までの情報)。過去1週間程度の情報を記載。>

- 矢祭町(内川地区23名(△5)(10/25))で町道に架かる橋が崩落、車両は通行できないが線路(鉄橋)上は歩行可能。電気・電話の使用に支障なし。断水状態で井戸水による給水が可能。町が仮の仮橋の設置を発注し、10月中の完成を予定していたが、大雨による増水の影響で11/2(土)に完成。11/3(月)朝から通行可能となり、孤立状態は解消。
なお、仮設水道の敷設については、10/22(火)工事完了、10/29(火)通水し、断水は解消。(10/30)
- 市町村の被害状況が適用基準を満たしたため、被災者生活再建支援法が全県適用(59市町村)となった。これにより、住宅の被害程度などに応じた被災者生活再建支援金が支給される。(10/30)
- 被災者生活再建支援制度の市町村説明会(TV会議)を明日(11/6)開催予定。
- 台風19号に伴う民間借上げ住宅及び住宅応急修理に関する市町村説明会(TV会議)を10/24開催。市町村で準備が整い次第受付を開始。(10/24)
11/5現在、借上げ住宅の受付は、福島市、郡山市、いわき市、白河市、二本松市、田村市、南相馬市、伊達市、本宮市、桑折町、鏡石町、只見町、石川町、玉川村、飯舘村の15市町村(+1)で開始。
また、住宅応急修理の受付は、福島市、郡山市、いわき市、白河市、相馬市、田村市、南相馬市、伊達市、本宮市、桑折町、鏡石町、天栄村、只見町、磐梯町、猪苗代町、西郷村、泉崎村、矢吹町、石川町、玉川村、浪江町、新地町の22市町村(+6)で開始。
- 11/4現在の「市町村別住家被害罹災証明書交付状況」をとりまとめ(別紙参照)。
- AI防災協議会の協力の下、無料通信アプリ「LINE」を利用し、被災者からの問い合わせにAIにより自治体ホームページなどを案内するサービス「福島県災害2019」を10/30(水)から提供開始。今後、支援情報を随時追加し、充実していく予定。(10/30)
- 浸水区域において環境放射線モニタリングを実施。
空間線量率及び泥土については、県内7方部におけるこれまでの測定結果と同程度。大気浮遊じんについては、これまでの結果の最大値を上回ったが、被ばく評価を行い、年間追加被ばく線量の約2,600分の1との結果を確認。
今後も、浸水区域を含む被災地周辺環境の状況把握のため、本日(11/5(火))から継続して調査を実施。
- 11/1(金)に国のプッシュ型支援により、福島市、伊達市、須賀川市、相馬市、いわき市、石川町、鏡石町の7市町に加湿器(計53台)を発注。11/6(水)に各避難所へ配送予定。(11/3)

令和元年11月5日

市町村別住家被害罹災証明書交付状況（11月4日18時00分現在）

No.	市町村名	初回住家被害罹災証明書交付					(参考) 初回住家被害認定調査		
		交付開始日 (予定)	申請受付件数 A	交付済件数 B	交付割合 B/A	調査開始日	調査終了日 (予定)	調査実施済 棟数	
1	福島市	10月24日	929件	601件	64.7%	10月16日	10月31日	791棟	
2	会津若松市	申請あり次第	0件	0件		申請あり次第		0棟	
3	郡山市	11月2日	6,692件	141件	2.1%	10月24日	11月10日	7,184棟	
4	いわき市	11月1日	11,988件	30件	0.3%	10月22日	11月10日	3,652棟	
5	白河市	10月24日	74件	1件	1.4%	10月21日	11月15日	62棟	
6	須賀川市	11月11日	0件	0件		10月18日	11月7日	1,667棟	
7	相馬市	10月30日	2,011件	586件	29.1%	10月15日	11月中	1,434棟	
8	二本松市	11月7日	80件	0件	0.0%	10月23日	11月6日	75棟	
9	田村市	10月16日	98件	21件	21.4%	10月23日	10月25日	59棟	
10	南相馬市	10月30日	335件	42件	12.5%	10月15日	11月29日	265棟	
11	伊達市	11月1日	1,084件	142件	13.1%	10月16日	11月11日	882棟	
12	本宮市	10月28日	1,190件	500件	42.0%	10月14日	11月中旬	1,000棟	
13	桑折町	11月5日	12件	0件	0.0%	10月28日	11月1日	10棟	
14	国見町	10月30日	19件	19件	100.0%	10月16日	11月15日	19棟	
15	川俣町	10月24日	101件	0件	0.0%	10月23日	11月13日	93棟	
16	大玉村	10月30日	6件	5件	83.3%	10月29日	11月15日	6棟	
17	鏡石町	10月24日	85件	85件	100.0%	10月14日	10月20日	85棟	
18	天栄村	10月15日	2件	2件	100.0%	10月15日	11月15日	2棟	
19	下郷町	申請あり次第	0件	0件		申請あり次第		0棟	
20	只見町	10月25日	3件	0件	0.0%	10月13日	10月25日	4棟	
21	南会津町	10月30日	1件	0件	0.0%	10月18日	10月18日	4棟	
22	磐梯町	申請あり次第	0件	0件		申請あり次第		0棟	
23	猪苗代町	11月1日	20件	0件	0.0%	10月28日	11月22日	4棟	
24	会津坂下町	10月23日	1件	1件	100.0%	10月23日	10月23日	1棟	

令和元年11月5日

市町村別住家被害罹災証明書交付状況（11月4日18時00分現在）

No.	市町村名	初回住家被害罹災証明書交付				(参考) 初回住家被害認定調査		
		交付開始日 (予定)	申請受付件数 A	交付済件数 B	交付割合 B/A	調査開始日	調査終了日 (予定)	調査実施済 棟数
25	西郷村	10月29日	22件	22件	100.0%	10月15日	10月31日	22棟
26	泉崎村	11月11日	5件	0件	0.0%	10月23日	11月30日	5棟
27	中島村	11月1日	0件	0件		10月18日	10月29日	13棟
28	矢吹町	11月5日	26件	0件	0.0%	10月28日	11月15日	12棟
29	棚倉町	11月5日	6件	0件	0.0%	10月23日	11月23日	0棟
30	矢祭町	10月16日	26件	26件	100.0%	10月13日	10月20日	30棟
31	塙町	10月15日	114件	106件	93.0%	10月13日	調査終了	114棟
32	石川町	11月11日	434件	0件	0.0%	10月28日	11月1日	0棟
33	玉川村	10月23日	41件	41件	100.0%	10月18日	10月25日	41棟
34	平田村	10月30日	6件	1件	16.7%	10月29日	11月29日	3棟
35	浅川町	10月29日	19件	19件	100.0%	10月23日	11月11日	27棟
36	古殿町	10月30日	2件	1件	50.0%	10月25日	11月29日	1棟
37	三春町	10月28日	0件	0件		10月28日	未定	0棟
38	小野町	10月24日	30件	0件	0.0%	10月24日	11月8日	40棟
39	槽葉町	10月28日	1件	1件	100.0%	10月17日	11月15日	1棟
40	川内村	10月21日	3件	3件	100.0%	10月15日	11月30日	20棟
41	浪江町	11月15日	10件	0件	0.0%	10月29日	11月15日	27棟
42	新地町	10月31日	0件	0件		10月31日	10月31日	0棟
43	飯館村	申請あり次第	0件	0件		申請あり次第		0棟
	計	—	25,476件	2,396件	9.4%	—	—	17,655棟

台風第19号等による土木施設の被害状況及び対応状況

令和元年11月5日(火)

土木部

14時30分現在

1 道路の通行規制箇所の対応状況

(1) 県管理道路の通行止め(11/5 13:00 現在)

全通行止め箇所 : 378箇所発生

うち通行止め解除 : 339箇所

うち通行止め継続 : 39箇所

※主な11/5解除箇所 : 原町二本松線(南相馬市原町区高倉)、折木筒木原久之浜線(いわき市大久町)

(2) 通行止め継続39箇所の解除見込み

1) 解除見込み

① 応急対策実施後、解除見込み

9箇所

② 当分の間通行止め(本復旧までのもの含む)

30箇所

別紙1-1 台風19号等による通行規制一覧表(p9~10)

2) 主要な道路の対応

① 国道115号(相馬市山上~東玉野) : 10月12日通行止め開始、大規模に被災しているため当分の間通行止め

② 原町川俣線(原町区大原不動滝~飯館村大字八木沢) : 10月25日通行止め開始、11月2日通行止め解除

③ いわき石川線(いわき市遠野町 外) : 10月12日通行止め開始、11月2日通行止め解除

④ 国道289号(いわき市田人町) : 10月12日通行止め開始、大規模に被災しているため当分の間通行止め、直轄権限代行による応急工事を実施中

国道289号(只見町大字黒谷) : 10月13日通行止め開始、11月8日通行止め解除予定

⑤ 国道349号(伊達市梁川町) : 10月12日通行止め開始、安全な通行の確保に向け、宮城県との県境部を応急工事実施中

別紙1-2 台風19号等による基幹道路の通行止め箇所(p11)

3) 国による権限代行

国による権限代行の要望を行っていた国道289号(いわき市)の災害復旧事業について、10月29日に国による権限代行が決定し、同日から土砂や倒木の処理を実施している。

2 河川の被害状況及び対応状況

(1) 現状

- ・ 県管理河川の破堤情報
49箇所（23河川 17市町村）
- ・ 16箇所は、国の権限代行に移行した。

(2) 県施工の対応 33箇所（15河川 10市町）

- ・ 応急対策状況
 - 応急対策済：32箇所（14河川 9市町）
 - 応急対策中：1箇所（1河川 1町）
- ・ 応急対策中の箇所は、25日からの豪雨によって土のう等が流出した箇所であり、修繕と応急対策の早期完了を図る。

(3) 国による権限代行の対応 16箇所（8河川 8市町村）

- ・ 阿武隈川本川及び支川の8河川16箇所について、国による権限代行の要請を行い、国土交通省から緊急的に実施すると発表された。（25日）
- ・ 国土交通省は、全箇所（16箇所）で着手した。
（施工状況は別紙2-2のとおり）

別紙2-1 台風19号等による河川堤防の破堤箇所（p.12）

別紙2-2 破堤が確認された河川一覧（県管理河川）（p.13）

3 土砂災害の発生状況及び対応状況

(1) 現状 (対策を検討する箇所)

〈がけ崩れ 23箇所 (6市2町)〉

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1) 福島市佐原字松大坂地内 | 13) 相馬市山上字落合地内 |
| 2) 福島市飯坂町湯野字東愛宕地内 | 14) 広野町折木字東下地内 |
| 3) 二本松市百目木字下名目津地内 | 15) いわき市小川町高萩字鹿野地内 |
| 4) 二本松市木幡字下境地内 | 16) いわき市平谷川瀬字田中内地内 |
| 5) 郡山市田村町細田字宿地内 | 17) いわき市三和町差塩字東作地内 |
| 6) 三春町過足字岩ノ入地内 | 18) いわき市好間町榊小屋字生木葉地内 |
| 7) 三春町字新町地内 | 19) いわき市三和町下三坂字川田地内 |
| 8) 白河市菖蒲沢地内 | 20) いわき市平旧城跡地内 |
| 9) 白河市土武塚地内 | 21) いわき市内郷宮町滝地内 |
| 10) 白河市合戦坂地内 | 22) いわき市常磐湯本町傾城地内 |
| 11) 白河市大和田畑田地内 | 23) いわき市好間町北好間字籬地内 |
| 12) 白河市小田川仲丸地内 | |

〈土石流等 1箇所 (1市)〉

- 1) いわき市川前町字柵立地内

(2) 対応

- ・被災状況や斜面状況の確認済み箇所は、速やかに対策の実施について検討する。
- ・土砂崩れが発生した箇所について、引き続き情報収集及び確認に努める。

※土砂崩れ等発生箇所市町村別件数 (85件 11月5日現在)

1) 福島市	7件	11) 平田村	1件
2) 伊達市	8件	12) 白河市	9件
3) 川俣町	1件	13) 棚倉町	2件
4) 二本松市	5件	14) 鮫川村	1件
5) 郡山市	1件	15) 相馬市	1件
6) 田村市	3件	16) 南相馬市	2件
7) 三春町	5件	17) 広野町	2件
8) 小野町	1件	18) 葛尾村	2件
9) 天栄村	2件	19) いわき市	31件
10) 石川町	1件		

別紙3 土砂崩れ等発生箇所一覧 (p14~15)

4 県北浄化センターの被災状況及び対応状況

(1) これまでの主な経緯

- ・10/13 台風19号降雨で滝川が破堤、県北浄化センターが水没し機能不全となった。
- ・10/14 水没解消のため、国と県によるポンプ排水を実施した。
- ・10/15 緊急措置として塩素消毒による放流処理を開始した。
- ・10/25 既存の水処理施設を利用した汚水の応急処理を開始した。
- ・10/28 「北海道・東北ブロック下水道災害時支援に関するルール」に基づき、国土交通省1名、仙台市1名、宮城県2名、計4名の支援を受けた。

(2) 対応

1) 緊急措置（消毒）（10/15開始）

2) 応急復旧（沈殿⇒簡易処理）⇒消毒

- ① 既存の水処理施設を利用した応急処理（沈殿⇒消毒）（10/25済）
- ② 水処理施設、管廊等施設内に堆積したヘドロ等を除去、清掃（対応中）
- ③ 簡易処理の実施に向け、施設点検、被害状況を把握（対応中）
- ④ 簡易処理計画を策定し、①の処理に簡易処理を追加

3) 本復旧（最初沈殿池⇒反応タンク⇒最終沈殿池）

- ① 施設機能の段階的な回復を含めた復旧計画を策定
- ② 復旧工事の実施

5 県営住宅の被災状況及び対応状況

(1) 現状

被害発生団地18団地うち復旧未了6団地

被害内容	被害発生時	現状 (11月5日時点)
床上浸水	5団地 144戸 壁沢団地 [川俣町] 10戸 沖の内団地 [相馬市] 4戸 平赤井団地 [いわき市] 17戸 叶田団地 [いわき市] 56戸 鯨岡団地 [いわき市] 57戸	5団地 143戸 壁沢団地 10戸 沖の内団地 3戸 平赤井団地 17戸 叶田団地 56戸 鯨岡団地 57戸
床下浸水	3団地 高倉団地 [郡山市] ほか	同左
土砂の団地内流入	9団地 壁沢団地 [川俣町] ほか 沖の内団地 [相馬市] 叶田団地 [いわき市]	2団地 土砂搬出済 沖の内団地 土砂搬出中 叶田団地 土砂搬出中
断水	4団地 497戸 高倉団地 [郡山市] 12戸 平赤井団地 [いわき市] 51戸 叶田団地 [いわき市] 280戸 鯨岡団地 [いわき市] 154戸	全て復旧済
停電	3団地 485戸 平赤井団地 [いわき市] 51戸 叶田団地 [いわき市] 280戸 鯨岡団地 [いわき市] 154戸	全て復旧済
浄化槽故障	5団地 769戸 壁沢団地 [川俣町] 12戸 平赤井団地 [いわき市] 51戸 鯨岡団地 [いわき市] 154戸 叶田団地 [いわき市] 280戸 北好間団地 [いわき市] 272戸	2団地 205戸 復旧済 平赤井団地 51戸 鯨岡団地 154戸 復旧済 復旧済
EV停止	9団地 15基 島団地ほか5団地 [郡山市] 11基 南町団地 [南相馬市] 1基 平赤井団地 [いわき市] 2基 滝尻団地 [いわき市] 1基	1団地 2基 復旧済 復旧済 平赤井団地 (3階建) 2基 復旧済

(2) 対応

- 1) 床上浸水 内部被害状況確認済 (別の県営住宅への移転等個別に対応中)
- 2) 土砂の団地内流入 堆積土砂搬出中
- 3) 浄化槽故障 制御盤等交換対応中 (仮設トイレ設置済、排水は塩素消毒のうえ放流)
- 4) EV停止 復旧対応中 (支障世帯へは移転等個別に対応中)

6 県営住宅及び復興公営住宅の一時的な提供

- (1) 提供対象者 台風19号等により住宅が被災(罹災証明が全壊、大規模半壊、半壊、床上浸水)し継続的な居住が困難となった方
 ※収入基準要件、同居親族要件は問わない。

(2) 募集方法

【県北、県中、県南、会津若松、相双地区】

第2次募集 受付期間 令和元年11月5日(火)・6日(水) 9時から19時

受付窓口	団地所在地	提供住戸(うち新規追加)
県北建設事務所 行政課	県北地区	151戸(復興公営住宅30戸)
県中建設事務所 行政課	県中地区	43戸(復興公営住宅20戸)
県南建設事務所 行政課	県南地区	12戸
会津若松建設事務所 行政課	会津若松地区	35戸
相双建設事務所 行政課	相双地区	39戸(復興公営住宅30戸)

抽選日 令和元年11月7日(木)

【いわき地区】

第1次募集結果 受付期間 令和元年10月25日(金)～31日(木)

提供住戸	提供戸数	申込件数	決定戸数
市営住宅	21戸	21件	20戸
市災害公営住宅	94戸	239件	70戸
県復興公営住宅	140戸	656件	96戸

第2次募集 提供住戸 市営住宅 1戸 市災害公営住宅 24戸
 県復興公営住宅 44戸

受付窓口	受付期間	開設時間
市文化センター3階 大会議室	11月12日(火)～17日(日)	9時から17時

抽選日 令和元年11月20日(水)

- (3) 提供期間 3ヶ月(被災した住宅の修繕、復旧状況により延長あり)
- (4) 使用料 無償(電気、ガス、水道代、共益費、給湯器等のリース料は自己負担)
- (5) その他 一時的な避難を行った者のうち公営住宅法等の入居資格者要件に該当する者で、さらに継続して入居を希望する者については、災害による特定入居として正式入居へ移行することも可とする。

別紙4 【いわき地区】市・県営住宅等(一時提供住宅)の2次募集について(P16～17)

7 応急仮設住宅の一時的な提供

(1) 提供対象 台風19号により住宅が被災した方に、一時的な避難所として既存
応急仮設住宅の空き家を提供

(2) 対象者 住宅が被災し一時避難を余儀なくされている方

	所在地	団地名	提供可能戸数	提供先
1	郡山市	南一丁目	130	郡山市
2		富田町若宮前	265	
3		日和田町高倉	110	
4		喜久田町早稲原	60	
5	いわき市	泉	120	いわき市
6		好間工業団地第三	80	
7	伊達市	伏黒	60	伊達市
8	本宮市	恵向	100	本宮市
9	相馬市	大野台第六	160	相馬市
10	南相馬市	高見町第一	70	南相馬市
11		牛越	370	相馬市(100) 南相馬市(270)
合 計			1,525	

使用開始日 令和元年10月19日(土)

(3) 利用者の決定 応急仮設住宅の提供を受けた市において、利用者を決定する。

(4) 提供期間 3ヶ月(被災した住宅の修繕・復旧の状況により最長令和2年3月末まで延長)

(5) その他 提供する応急仮設住宅には、経年劣化や長期間空き家であったことによる汚損が見られるほか、住宅設備がありません。

(6) これまでの対応

- ・各市へ計1,232戸分の住戸の鍵を提供済み。

- ・11月5日現在の使用者は17戸。各市で選定作業(募集)中であり、順次、使用が開始される予定。

(7) 今後の取り組み

- ・被災市に対して、速やかな使用開始に向け支援していく。

8 公共土木施設等の被害状況

(1) 公共土木施設等の被害状況(11月3日(日)現在)

対象施設：道路、橋梁、河川、海岸、砂防、下水、港湾、漁港、公園 ほか

1) 台風第19号

- ・県被害額等

1,894箇所、C=99,624百万円

- ・市町村被害額等(42市町村)

1,208箇所、C=31,197百万円

- ・県、市町村合計

3,102箇所、C=130,821百万円

2) 10月25日から26日にかけての豪雨

- ・県被害額等

14箇所、C=170百万円

- ・市町村被害額等(6市町)

66箇所、C=940百万円

- ・県、市町村合計

80箇所、C=1,110百万円

被害額合計

- ・県被害額等

1,908箇所、C=99,794百万円

- ・市町村被害額等(44市町村[※])

1,274箇所、C=32,137百万円

※市町村数の44市町村は、1)、2)の重複あり。

- ・県、市町村合計

3,182箇所、C=131,931百万円

(2) 災害査定

- ・11月中旬から国による災害査定に着手する。

台風19号等による通行規制一覽表

別紙1-1

①応急対策実施後、解除見込み
②当分の間通行止め

通行規制の内訳は、解除済み2箇所・規制中39箇所

整理 No.	様式5 番号	管内1	管内2	種 別	路線番号	路線名	通 行 止 区 間		延長 (km)	解除見込み	備 考
							起 点	終 点			
1	28	県北	保原	国	349	国道349号	伊達市梁川町五十沢	伊達市梁川町五十沢	0.7	②	
2	65	県北	保原	-	102	平松梁川線	伊達市梁川町白根字松坂	伊達市梁川町白根字雁田	2.0	②	
3	66	県北	保原	-	316	広畑月縮線	伊達市靈山町字広畑	伊達市靈山町石田字向古屋	2.9	①	
4	58	県北	二本松	主	73	二本松金屋線	本宮市和田字江口	本宮市高木字長畑	5.2	②	
5	81	県北	二本松	-	303	石沢萩田線	二本松市太田字上向田	二本松市太田字上川前	1.0	②	
6	262	県北	二本松	-	303	石沢萩田線	二本松市東新殿字深谷	二本松市東新殿字小初沢	1.0	②	
7	19	県北	二本松	-	380	岳温泉大玉線	二本松市永田字坂口国有林	大玉村大字玉井字前ヶ岳国有林	5.0	②	
8	20	県北	二本松	-	380	岳温泉大玉線	大玉村大字玉井字前ヶ岳国有林	大玉村大字玉井字前ヶ岳国有林	6.4	②	
9	309	県中	県中	主	40	鯉野三春石川線	郡山市田村町新本河ノツ	須賀川市塩田舊蒲沢	2.7	①	
10	61	県中	県中	主	67	中野須賀川線	郡山市湖南町中野字諏訪峠	須賀川市梅田字大姥	7.3	②	
11	311	県中	県中	主	73	二本松金屋線	郡山市大平町	郡山市大平町	0.2	②	
12	294	県中	県中	-	298	阿久津舞木停車場線	郡山市舞木町四合田	郡山市舞木町四合田	0.3	②	
13	219	県中	須賀川	-	138	母畑須賀川線	須賀川市小作田字西館	須賀川市和田字大仏前	0.4	②	
14	5	県中	須賀川	-	372	須賀川二本松自転車道線	須賀川市塩田洞川岸	須賀川市下小山田	0.5	②	
15	17	県中	石川	-	135	三株下市霊小川線	古殿町大字松川字滝ノ平	古殿町大字松川字大原	5.0	①	
16	4	県中	石川	-	372	須賀川二本松自転車道線	玉川村字竜崎	玉川村字竜崎	0.5	①	
17	284	県南	県南	-	278	釜子金山線	白河市表郷社田	白河市表郷社田	0.1	②	
18	319	県南	県南	-	280	中野番沢線	白河市番沢	白河市中野	0.5	②	
19	160	県南	棚倉	-	111	高萩橋線	埴町大字木野反	埴町大字山形	3.0	②	
20	75	県南	棚倉	-	377	八溝山線	棚倉町大字戸中	棚倉町大字大梅	10.5	②	
21	263	会津若松	会津若松	主	59	会津若松三島線	会津若松市北会津木田	会津美里町大字鶴野辺	1.8	②	
22	207	南会津	山口	国	289	国道289号	只見町大字黒谷	只見町大字福井	2.0	①	
23	14	南会津	山口	-	350	栗山館岩線	南会津町田代山	南会津町水引	13.9	②	
24	53	相双	相双	国	116	国道115号	相馬市山上字滝平	相馬市東玉野字町	11.5	②	
25	339	相双	相双	国	115	国道115号	相馬市西山字表西山	相馬市西山字表西山	0.1	①	
26	39	相双	相双	主	49	原町浪江線	南相馬市原町区馬場字滝	浪江町大字屋菅根字尺石	9.9	②	
27	225	相双	相双	主	62	原町二本松線	南相馬市原町区高倉字神前	南相馬市原町区高倉字神前	0.5	解除済み	

台風19号等による通行規制一覧表

別紙1-1

①応急対策実施後、解除見込み
②当分の間通行止め

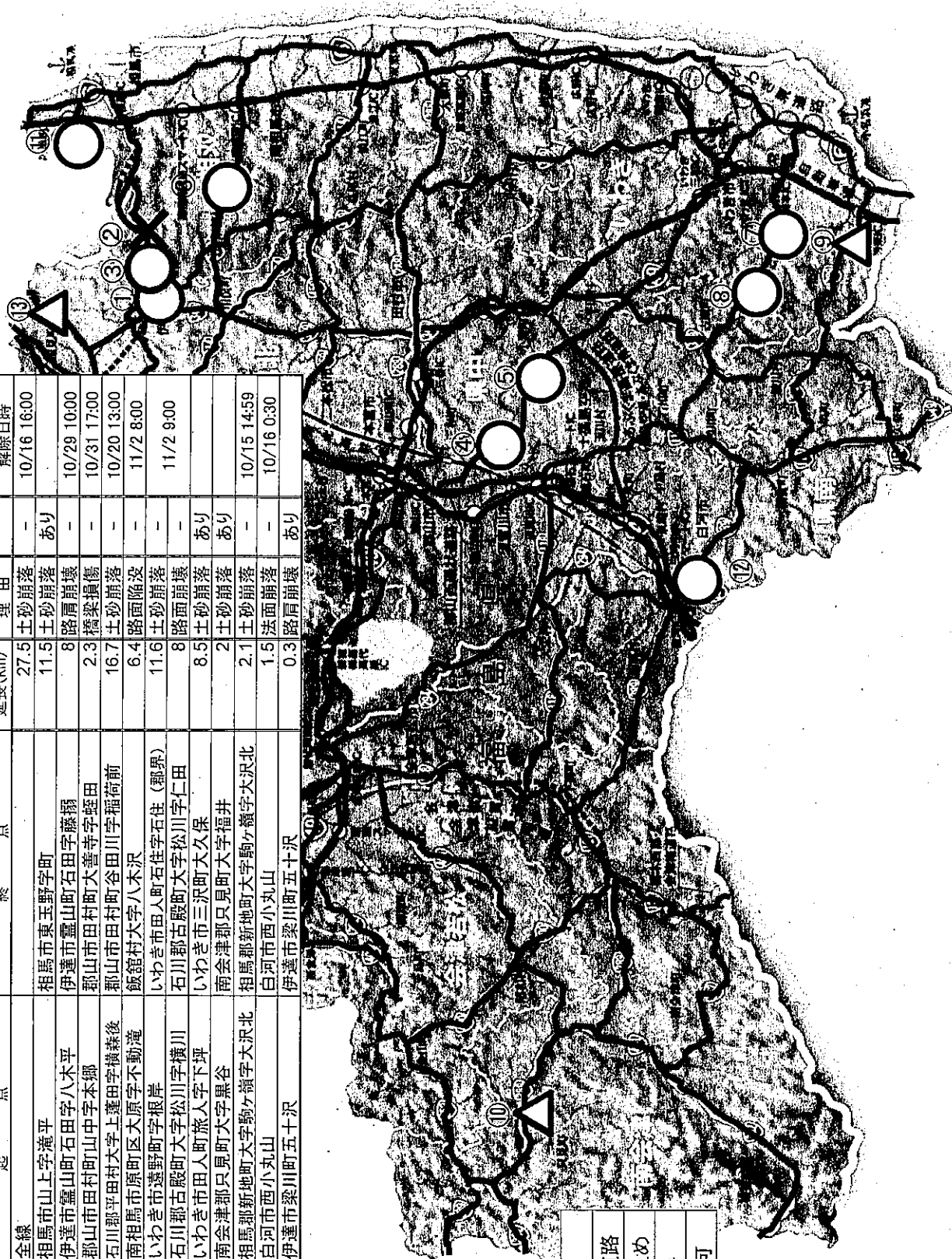
通行規制の内訳は、解除済み2箇所・規制中39箇所

整理 №	様式5 番号	管内1	管内2	種 別	路線番号	路 線 名	通 行 止 区 間		延 長 (km)	解 除 見 込 み	備 考
							起 点	終 点			
28	1	相 双	相 双	—	228	相馬大内線	相馬市初野字羽黒	宮城県境	1.3	②	
29	38	相 双	相 双	—	267	大芦鹿島線	南相馬市原町区大原字大芦	南相馬市鹿島区穂原字釜沢	2.8	②	
30	37	相 双	相 双	—	268	草野大倉鹿島線	飯館村大字草野字飯田川	南相馬市鹿島区上板壁字石刈	15.8	②	
31	221	相 双	相 双	—	270	山上赤木線	相馬市大字山上字山居平	相馬市大字山上字山居平	0.3	①	
32	6	相 双 いわき	雷岡 いわき	—	249	上戸渡広野線	いわき市小川町上小川小川山国育林	広野町大字上浅見川字小松	17.2	②	
33	273	い わ き	い わ き	—	135	三株下市萱小川線	いわき市三和町下市萱字新田	いわき市三和町下市萱字新田	0.1	②	
34	148	い わ き	い わ き	—	246	折木筒木原久之浜線	いわき市大久町大久字滝尻	いわき市大久町大久字滝尻	0.5	解除済み	
35	328	い わ き	い わ き	—	287	上川内川前線	いわき市川前町下樋売字高部	いわき市川前町川前字柳立	3.0	②	
36	46	い わ き	い わ き	—	358	川前停車場上三坂線	いわき市川前町川前字根尻	いわき市三和町釜蓋字堀添	2.9	②	
37	70	い わ き	勿 来	国	289	国道289号	いわき市田人町旅人字下坪	いわき市田人町南大平字辺栗	2.0	②	
10月25日の大雨洪水警報											
1	5	相 双	雷 岡	—	250	下川内竜田停車場線	双葉郡川内村下川内熊ノ坪	楢葉町大字乙二郎	7.0	①	
2	6	相 双	雷 岡	—	249	上戸渡広野線	いわき市小川町上小川小川山国育林	双葉郡広野町大字上浅見川字小松	17.2	②	7.2km解除予定 10.0km冬期止
3	7	い わ き	い わ き	—	246	折木筒木原久之浜線	いわき市大久町大久字脇	いわき市大久町大久字滝尻	0.7	①	
4	37	相 双	相 双	—	264	馬場水田線	南相馬市原町区上太田字前田	南相馬市原町区上太田字壁が崎	0.6	②	

台風第19号等による基幹道路の通行止め箇所【道路管理課】 別紙1-2

令和元年11月5日 14:30現在

路線名	通行止区間	終点	迂回路	備考
① 相馬福島道路	全線		-	解除日時
② 国道115号	相馬市山上字滝平	相馬市東玉野字町	-	10/16 16:00
③ 国道115号	伊達市霊山町石田字八木平	伊達市霊山町石田字藤橋	あり	
④ 国道49号	郡山市田村町山中字本郷	郡山市田村町大善寺字蛭田	-	10/29 10:00
⑤ 国道49号	石川郡平田大字上蓮田字横森後	郡山市田村町谷田川字福荷前	-	10/31 17:00
⑥ 原町川俣線	南相馬市原町区大原字不動滝	飯館村大字八木沢	-	10/20 13:00
⑦ いわき石川線	いわき市遠野町字根岸	いわき市田人町石住字石住(郡界)	-	11/2 8:00
⑧ いわき石川線	石川郡古殿町大字松川字横川	石川郡古殿町大字松川字仁田	-	11/2 9:00
⑨ 国道289号	いわき市田人町旅人字下坪	いわき市三沢町大久保	あり	
⑩ 国道289号	南会津郡只見町大字黒谷	南会津郡只見町大字福井	あり	
⑪ 国道113号	相馬郡新地町大字駒ヶ嶺字大沢北	相馬郡新地町大字駒ヶ嶺字大沢北	-	10/15 14:59
⑫ 国道294号	白河市西小丸山	白河市西小丸山	-	10/16 0:30
⑬ 国道349号	伊達市梁川町五十沢	伊達市梁川町五十沢	あり	



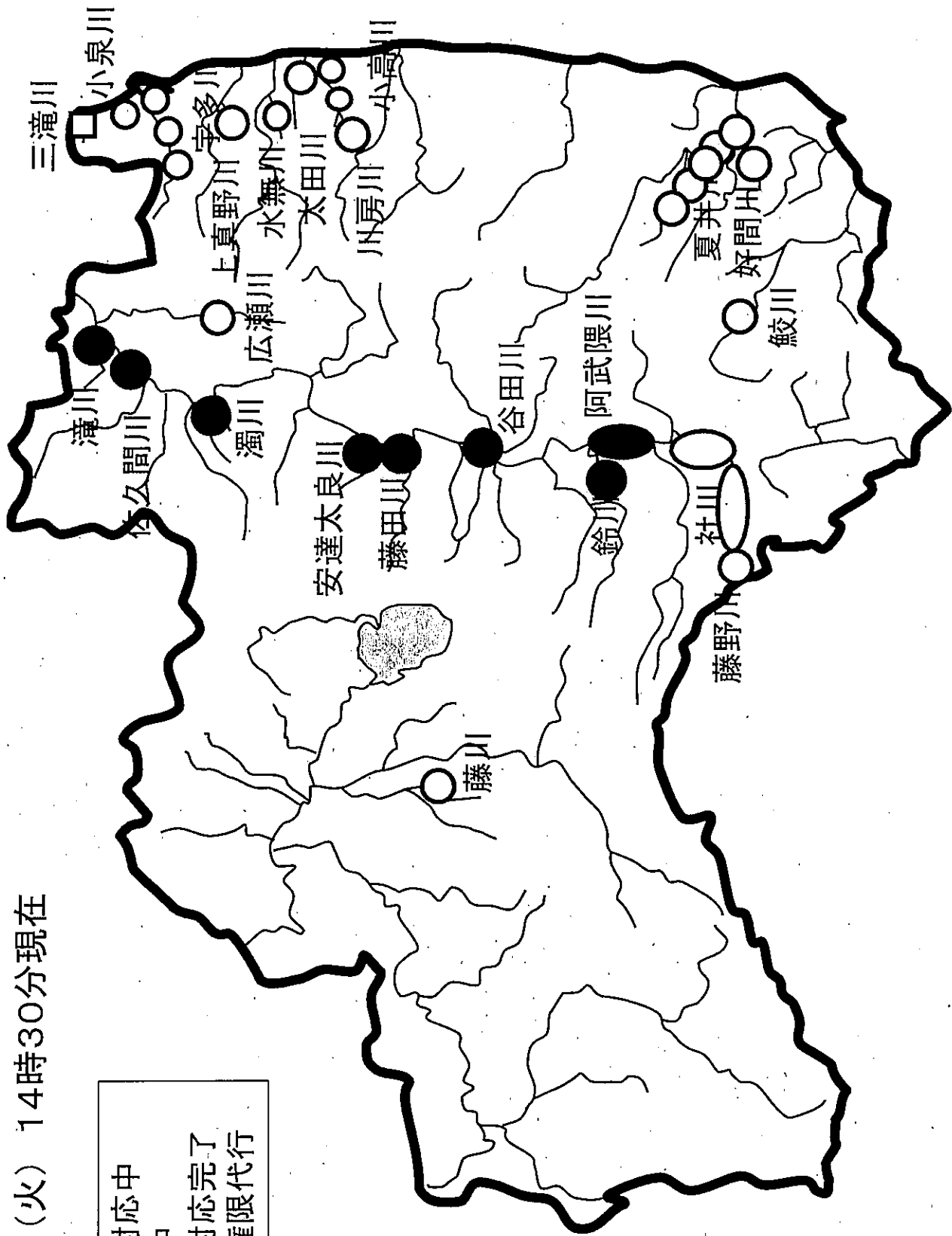
— 凡例 —
— 基幹道路
X 通行止め
△ 着手
○ 通行可

台風19号等による河川堤防の破堤箇所の破堤箇所【河川整備課】

別紙2-1

11月5日(火) 14時30分現在

- △: 応急対応中
- : 修繕中
- : 応急対応完了
- : 国の権限代行



■破堤が確認された河川一覧（県管理河川）

別紙2-2

11/3 14:30まどめ

NO.	河川名	市町村	地区名(ルビ)	左右岸	延長(m)	応急対応状況	完了目標	10/25~26の異常有無
※1	濁川	福島市	柳野目(ユナノメ)	左岸	15	県の応急対応済、国の権限代行でブロック張施工中	調整中	異常無
※2	広瀬川	伊達市	月形町下手渡(ツキガタノシモワタ)	左岸	80	応急対応(大型土のう)済	10月18日	異常無
※3	滝川		梁川町二野橋(トノノリノノ)	右岸	62	県の応急対応済、国の権限代行でブロック張施工中	調整中	異常無
※4	佐久間川	桑折町	伊達橋(イダシマシ)	右岸	35	県の応急対応済、国の権限代行でブロック張施工中	調整中	異常無
※5			伊達橋(イダシマシ)	左岸	10	県の応急対応済、国の権限代行でブロック張施工中	調整中	異常無
※6	安達太良川	本宮市	本宮(モトミヤ)	左岸	15	県の応急対応済、国の権限代行で盛土施工中	調整中	異常無
※7	谷田川	郡山市	下行合(ノリノ)	右岸	40	県の応急対応済、国の権限代行でブロック張施工中	調整中	異常無
※8			上行合(ノリノ)	左岸	30	県の応急対応済、国の権限代行でブロック張施工中	調整中	異常無
※9	藤田川		日和田(ヒツタ)	左岸	50	県の応急対応済、国の権限代行で法面整形中	調整中	異常無
※10	鈴川	鏡石町	河原(カワハラ)	右岸	34	県の応急対応済、国の権限代行で盛土施工中	調整中	異常無
※11			河原(カワハラ)	右岸	69	県の応急対応済、国の権限代行で盛土施工中	調整中	異常無
※12	阿武隈川		河原(カワハラ)	左岸	97	県の応急対応済、国の権限代行で盛土施工中	調整中	異常無
※13			雁助町(カニタ)	左岸	100	県の応急対応済、国の権限代行で盛土施工中	調整中	異常無
※14		玉川村	小葦(コアシ)	右岸	50	県の応急対応済、国の権限代行で進入路施工中	調整中	異常無
※15		矢吹町	鎌ヶ岡(カマカガ)	左岸	150	県の応急対応済、国の権限代行で進入路施工中	調整中	異常無
※16			中津(ナカツ)	左岸	100	県の応急対応済、国の権限代行で盛土施工中	調整中	異常無
※17			明新渡(アカハシ)	左岸	200	県の応急対応済、国の権限代行で進入路施工中	調整中	異常無
18	藤野川	白河市	関田(セキ)	左岸	45	応急対応(大型土のう)済	10月18日	異常無
19	社川		表郷場之内(ウラキョウノウチ)	左岸	65	応急対応(大型土のう)済	10月18日	異常無
20			表郷中寺(ウラキョウノナカ)	左岸	10	応急対応(大型土のう)済	10月18日	異常無
21			表郷基木(ウラキョウノキ)	右岸	90	応急対応(大型土のう)済	10月18日	異常無
22			表郷内松(ウラキョウノマツ)	左岸	120	応急対応(大型土のう)済	10月18日	異常無
23			表郷内松(ウラキョウノマツ)	左岸	260	応急対応(大型土のう)済	10月18日	異常無
24		棚倉町	一色(イツシキ)	左岸	125	応急対応(大型土のう)済	10月18日	異常無
25			一色(イツシキ)	右岸	150	応急対応(大型土のう)済	10月18日	異常無
26			堤(ツツ)	左岸	35	応急対応(大型土のう)済	10月17日	異常無
27		石川町	沢井(サカイ)	左岸	150	応急対応(大型土のう)済	10月29日	異常無
28		浅川町	橋裏作(ハシウラサ)	右岸	50	応急対応(大型土のう)済	10月26日	異常無
29			橋裏作(ハシウラサ)	右岸	170	応急対応(大型土のう)済	10月29日	異常無
30			橋裏作(ハシウラサ)	左岸	330	応急対応(大型土のう)済	10月27日	異常無
31	藤川	会津美里町	橋丸(ハシマ)	右岸	100	応急対応(大型土のう)済	10月19日	異常無
32	三滝川	新地町	福田(フクダ)	左岸	50	大型土のう2段中2段目施工中	11月10日	全土のう流出 増破
33	宇多川	相馬市	西山(ニシ)	左岸	200	応急対応(大型土のう)済	10月31日	一部土のう流出
34			南飯沼(ミナミイハ)	右岸	100	応急対応(大型土のう)済	10月30日	一部土のう流出
35			北飯沼(キタイハ)	左岸	78	応急対応(大型土のう、盛土)済	10月18日	異常無
36	小泉川		和田(ワダ)	左岸	20	応急対応(大型土のう)済	11月2日	全土のう流出
37	太田川	南相馬市	基田(キタ)	左岸	160	応急対応(大型土のう)済	10月18日	異常無
38	川房川		川原(カワハラ)	左岸	50	応急対応(大型土のう)済	10月30日	全土のう流出 増破
39	小高川		小黒木(コクロキ)	左岸	150	応急対応(大型土のう)済	11月1日	全土のう流出 増破
40			金谷(カナヤ)	右岸	30	応急対応(大型土のう)済	11月1日	全土のう流出
41	水無川		高倉(タカクラ)	右岸	70	応急対応(大型土のう)済	10月31日	一部土のう流出 増破
42	上真野川		橋原(ハシハラ)	左岸	40	応急対応(大型土のう)済	10月30日	全土のう流出
43	夏井川	いわき市	平越岡(ヒラヒコガ)	左岸	25	応急対応(大型土のう)済	10月17日	異常無
44			平下平原四左門内(ヒラヒコノシロサメノチ)	左岸	25	応急対応(大型土のう)済	10月15日	異常無
45			小川町(コガ)	左岸	70	応急対応(大型土のう)済	10月28日	越水有
46			平下平原中島町(ヒラヒコノナカ)	左岸	30	応急対応(大型土のう)済	10月21日	異常無
47			平下平原大倉(ヒラヒコノオウ)	左岸	30	応急対応(大型土のう)済	10月21日	異常無
48	好間川		好間町今新田(ヨシマノイマニシタ)	左岸	25	応急対応(大型土のう)済	10月22日	異常無
49	鮫川		遠野町渡(トノノリノ)	右岸	300	応急対応(大型土のう)済	10月28日	異常無

23河川 17市町村 49箇所

○今後の進め方：次期降雨予測等を注視し、応急対策を進める。
※国土交通省による権限代行工事箇所計16箇所

土砂崩れ等発生箇所一覧

R1.11.5/11:00現在

NO.	郡市	町村	大字	発生形態	土砂法指定	被害		保全家 2戸以上	対策検討	備考
						人的	建物			
1	福島市		佐原字松大坂	がけ崩れ	—	○	○	○	がけ 1	
2	福島市	飯坂町	湯野字東愛宕	がけ崩れ	H21.1.30			○	がけ 2	
3	福島市		大森字椿館	がけ崩れ	H24.12.28					
4	福島市		渡利字山ノ下前	がけ崩れ	H21.1.30					
5	福島市		渡利字八寺沢	がけ崩れ	H30.9.28					
6	福島市	土湯温泉町	字油畑	がけ崩れ	指定準備中					
7	福島市		渡利字松保	がけ崩れ	H21.1.30					
8	伊達市	梁川町	山舟生字屏風作	がけ崩れ	—		○			
9	伊達市	梁川町	山舟生字勝木	がけ崩れ	—		○			
10	伊達市	梁川町	山舟生字蜂沢	土石流等	指定準備中					
11	伊達市	梁川町	舟生字栗生山	土石流等	指定準備中					
12	伊達市	梁川町	舟生字栗生山	土石流等	指定準備中					
13	伊達市	梁川町	山舟生字下板木	がけ崩れ	指定準備中					
14	伊達市	梁川町	舟生大越	がけ崩れ	R1.8.30					
15	伊達市	霊山町	山戸田薄木	がけ崩れ	R1.6.28					
16	伊達郡	川俣町	東大清水	がけ崩れ	—		○			
17	二本松市		百目木字下名目津	がけ崩れ	H18.11.10	○	○	○	がけ 3	
18	二本松市		木幡字下境	がけ崩れ	—		○	○	がけ 4	
19	二本松市		若宮一丁目	がけ崩れ	H26.9.30					
20	二本松市		郭内三丁目	がけ崩れ	H26.12.26					
21	二本松市		木幡字田中	がけ崩れ	—		○			
22	郡山市	田村町	細田字宿	がけ崩れ	H30.8.31			○	がけ 5	
23	田村市	常葉町	久保字堂城前	がけ崩れ	H31.3.5					
24	田村市	常葉町	関本字上野	がけ崩れ	—		○			
25	田村市	常葉町	早稲川字一本松	がけ崩れ	指定準備中		○			
26	田村郡	三春町	過足字岩ノ入	がけ崩れ	—		○	○	がけ 6	
27	田村郡	三春町	日向町	がけ崩れ	指定準備中					
28	田村郡	三春町	字洪池	がけ崩れ	H20.8.29			○		道路法面
29	田村郡	三春町	字新町	がけ崩れ	H20.8.29			○	がけ 7	
30	田村郡	三春町	字新町	がけ崩れ	H20.8.29					
31	田村郡	小野町	上出羽庭字赤木	がけ崩れ	—		○	○		保安林
32	岩瀬郡	天栄村	湯本字下二俣	がけ崩れ	H21.5.1					
33	岩瀬郡	天栄村	牧之内字膳棚山	土石流等	H17.12.27					
34	石川郡	石川町	双里字楼町	がけ崩れ	H24.12.28					
35	石川郡	平田村	上蓬田字下宿	がけ崩れ	H26.3.28					
36	白河市		八竜神	がけ崩れ	—	○	○	○		道路法面
37	白河市		菖蒲沢	がけ崩れ	H20.3.28		○	○	がけ 8	
38	白河市		白坂	がけ崩れ	—		○			
39	白河市		土武塚	がけ崩れ	—		○	○	がけ 9	
40	白河市		合戦坂	がけ崩れ	H29.7.28		○	○	がけ 10	
41	白河市		大和田畑田	がけ崩れ	—		○	○	がけ 11	
42	白河市		小田川仲丸	がけ崩れ	—		○	○	がけ 12	
43	白河市		管生館	がけ崩れ	H20.3.28		○	○		人工斜面
44	白河市		影鬼越	がけ崩れ	—		○			
45	東白川郡	棚倉町	山際字屋敷前	がけ崩れ	H31.3.5					
46	東白川郡	棚倉町	大梅字大岩平	土石流等	H21.1.30		○			
47	東白川郡	鮫川村	赤坂東野字伊柳沢	がけ崩れ	—		○			
48	相馬市		山上字落合	がけ崩れ	—		○	○	がけ 13	
49	南相馬市	原町区	大原字川子迫	土石流等	—	○	○			
50	南相馬市	小高区	上浦字中村迫	がけ崩れ	—		○			

土砂崩れ等発生箇所一覧

R1.11.5/11:00現在

NO.	郡市	町村	大字	発生形態	土砂法指定	被害		保全人家 2戸以上	対策検討	備考
						人的	建物			
51	双葉郡	広野町	折木字東下	がけ崩れ	指定準備中			○	がけ 14	
52	双葉郡	広野町	折木字亀ヶ崎	がけ崩れ	—		○			
53	双葉郡	葛尾村	葛尾字関場	がけ崩れ	指定準備中					
54	双葉郡	葛尾村	葛尾字北平	がけ崩れ	指定準備中					
55	いわき市	内郷内町	金坂	がけ崩れ	H28.12.26					
56	いわき市	小川町	高萩字鹿野	がけ崩れ	H23.12.16			○	がけ 15	
57	いわき市	平	谷川瀬字田中内	がけ崩れ	指定準備中			○	がけ 16	
58	いわき市	三和町	差塩字東作	がけ崩れ	指定準備中			○	がけ 17	
59	いわき市	好間町	榊小屋字生木葉	がけ崩れ	—			○	がけ 18	
60	いわき市	平	研町裏	がけ崩れ	H25.5.28					
61	いわき市	渡辺町	洞字岸	がけ崩れ	R1.6.28					
62	いわき市	小川町	西小川字上ノ平	がけ崩れ	H23.12.16					
63	いわき市	常磐下船尾町	中畑	がけ崩れ	H20.2.26					
64	いわき市	常磐藤原町	田場坂	がけ崩れ	—		○			
65	いわき市	内郷宮町	平太郎	がけ崩れ	H26.3.28			○		人工斜面
66	いわき市	川前町	上桶売字上沢尻	がけ崩れ	指定準備中					
67	いわき市	川前町	下桶売字矢田谷地	がけ崩れ	H23.11.18					
68	いわき市	三和町	中三坂字古事又	がけ崩れ	指定準備中					
69	いわき市	三和町	中三坂字腰巻	がけ崩れ	R1.6.28					
70	いわき市	三和町	中三坂字戸沢	がけ崩れ	H20.1.11					
71	いわき市	三和町	下三坂字川田	がけ崩れ	R1.6.28			○	がけ 19	
72	いわき市	三和町	下三坂字原	がけ崩れ	R1.6.28					
73	いわき市	常磐岩ヶ岡町	山ノ根	がけ崩れ	H24.3.30					
74	いわき市	平	旧城跡	がけ崩れ	H27.3.27			○	がけ 20	
75	いわき市	内郷宮町	滝	がけ崩れ	H27.3.27		○	○	がけ 21	
76	いわき市	常磐湯本町	傾城	がけ崩れ	H24.3.30	○	○	○	がけ 22	
77	いわき市	好間町	北好間字籬	がけ崩れ	H23.11.18		○	○	がけ 23	
78	いわき市	常磐湯本町	天王崎	がけ崩れ	H23.6.28					
79	いわき市	内郷小島町	竹之内	がけ崩れ	H24.12.28					
80	いわき市	内郷小島町	作田	がけ崩れ	H24.12.28					
81	いわき市	川前町	川前字捫立	土石流等	H23.1.25			○	土石流 1	
82	いわき市	内郷綴町	高野作	土石流等	H24.7.31					
83	いわき市	好間町	下好間字大館	がけ崩れ	H26.3.28					
84	いわき市	泉町	滝尻字砂井田	がけ崩れ	指定準備中					
85	いわき市	内郷宮町	平太郎	がけ崩れ	H26.3.28		○	○		人工斜面
計						5	31	29	24	

令和元年 11 月 4 日

報道機関各位

市・県営住宅等（一時提供住宅）の 2 次募集について

令和元年台風 19 号により住宅が被災した方へ、市・県営住宅等を一時的な避難先として提供するため 10 月 25～31 日まで募集しましたが、定員に達しない住宅がありましたことから、次のとおり 2 次募集を行います。

< (参考) 1 次募集結果 >

募集戸数：255 戸、応募総数：916 戸、入居決定戸数 186 戸、平均倍率 約 3.6

1 対象となる方

台風 19 号及び 10 月 25 日(金)の大雨により住宅が被災（全壊、大規模半壊、半壊、床上浸水）し、継続的な居住が困難となった方 ※収入基準要件、同居親族要件は問いません。

2 提供の内容

(1) 提供期間

原則 3 カ月（被災した住宅の修繕、復旧状況により延長あり）

使用開始日は、令和元年 11 月下旬頃を予定しています。

(2) 使用料等について

ア 住宅及び駐車場の使用料は無償とします。

イ 光熱水費、共益費、自治会費などは、使用者の負担となります。

ウ 退去する際の修繕に係る負担は免除します。

ただし、使用者の故意又は過失による毀損等は、原状回復費用を負担いただきます。

(3) 駐車場

住宅の提供とあわせて 1 区画（1 台分）を提供します。

3 募集及び抽選について

(1) 募集について

ア 募集期間 令和元年 11 月 12 日(火)～11 月 17 日(日)まで

注) 応募多数の場合は抽選となります（先着順ではありません）

イ 募集住宅 「募集住宅一覧」のとおり

ウ 申込要件 上記 1 「対象となる方」に該当する方で、市町村より「り災証明書」が交付されている又は交付見込みであり、居住できる住宅がないこと。

エ 申込窓口及び受付時間

受付窓口	窓口開設日	開設時間
市文化センター 3 階大会議室	11 月 12 日(火)～17 日(日)	9 時 00 から 17 時 00 分まで

※なお、10 月 25 日～31 日の一次募集に応募いただき入居できなかった方については、2 次募集に申し込みをされる場合、郵送にて受け付けます。（一時募集の結果通知と合わせて、2 次募集のお知らせ及び申し込み様式、返信用封筒を同封しております。）

オ 申込時の提出書類

書類	必要な時	提出先
(1) 申込書【様式1】	募集申込み時	各受付窓口
(2) り災証明書※		
(3) 誓約書【様式2】		
(4) 緊急連絡人届出書【様式3】		

※ り災証明書の添付については、交付見込みでも可です。なお、「り災証明書」が提出されない若しくは床下浸水など要件に合わない場合は、住宅を明け渡していただくこととなりますのでご注意ください。

【ホームページURL】 <http://www.city.iwaki.lg.jp/www/contents/1571453025883/index.html>

(2) 抽選について

ア 抽選日 令和元年11月20日(水)

※ 抽選結果については、抽選日以降、申込書記載の連絡先へお知らせします。

イ 住宅の確保が特に必要な世帯(高齢者世帯、障がい者世帯、母子父子世帯、未就学児のいる世帯、DV被害者、犯罪被害者及び多子世帯等)の方については、優先的な提供に配慮します。

4 その他

今回の市・県営住宅等の提供を受けた方のうち、災害救助法に定める要件に該当する方については、民間借り上げ住宅制度又は住宅の応急修理制度いずれかの活用が可能です。

□ 募集住宅一覧

1 市営住宅等

(戸)

種別	団地名	所在地	提供可能 予定戸数
市営住宅	船戸	鹿島町船戸字林下5	1
災害公営住宅	久之浜東	久之浜町久之浜字川田23	1
	沼ノ内	平沼ノ内字西原150	1
	薄磯	平薄磯字北ノ作79	13
	豊間(ペット可)	平豊間字榎町202-2	1
	豊間	平豊間字榎町202-2	1
	錦	錦町鶉ノ巣23	4
	関田	勿来町関田飯ノ辺前3-3	3
計			25

2 県営住宅等

(戸)

種別	団地名	所在地	提供可能 予定戸数
復興公営住宅	湯長谷	常磐上湯長谷町五反田131	2
	下神白	小名浜下神白字館ノ腰9-1外	12
	中原	小名浜字中原8-1	13
	勿来酒井	勿来町酒井青柳8-2	17
計			44

【問い合わせ先】

いわき市土木部住宅営繕課

電話番号 0246-22-7497

福島県いわき建設事務所 行政課

電話番号 0246-24-6109



令和元年11月5日
農 林 水 産 部

台風19号等による農林水産業被害
(令和元年11月5日 13:30現在)

I 被害の状況 農林水産被害額計 55,866,601千円 (内訳は以下のとおり)

1 農業等災害 (別紙1)

計	51市町村	2,291,597千円
(内訳)		
農作物	1,966ha	1,895,769千円
樹木	210ha	268,131千円
農業等施設	276件	113,140千円
家畜等	862頭・羽	14,557千円

2 水産災害 (別紙2)

・ 8市町 17カ所 85,192千円

3 農地等災害 (別紙3)

・ 55市町村 16,540カ所 46,858,000千円

4 林業等災害、治山災害

計 6,631,812千円

(1) 林地被害 (別紙4)

・ 21市町村 48カ所 1,582,875千円

(2) 林道施設 (別紙5)

・ 40市町村 577路線 2,867,277千円

(3) 林産施設等 (別紙6)

・ 14市町村 24カ所 2,180,448千円

(4) 森林被害 (別紙7)

・ 5市町 9カ所 1,212千円

II 現在の取組状況

(1) 技術情報の発行

- 令和元年10月9日 「台風19号に対する農作物等の技術対策」
- 令和元年10月16日 「台風19号による水害に関する農作物等の技術対策」
- 令和元年10月25日 「台風19号の水害に関する農作物等の技術対策(第2報)」

(2) 相談窓口の設置

各農林事務所、水産事務所に農林水産物の技術対策、資金、各種支援制度等の生産者等からの相談に対応

(3) 農地等災害への応急対応 (別紙8)

・ 査定前着工制度の活用状況

9市町村 13地区 実施額338,100千円

(4) 防災重点ため池の緊急点検

防災重点ため池 (点検対象1,340カ所) の緊急点検について市町村の支援を行い、点検を終了。

(5) 林道施設及び治山災害等の応急対応

生活道として活用されている林道「坂下新宿線 (相馬市)」については相馬市において10月29日に応急工事完了。「柳沢線 (伊達市)」は応急工事を完了。

(6) 農村生活環境施設の応急対応

営農飲雑用水施設<農村上水道>「坂下地区 (相馬市)」及び「大倉地区 (飯館村)」の応急工事が完了し、配水開始 (11/3)。

農業集落排水施設<農村下水道>「竜崎地区 (玉川村)」の応急工事が完了し、汚水処理再開 (10/31)。

(7) 被災市町村への技術支援

県からの要請に基づき、東北農政局から国農業土木職員が農林事務所に派遣され、国と県で協力して被災市町村を技術支援 (10/23~)

伊達市・国見町で土砂堆積等の被害を受けた果樹園 (モモ、柿) において、農林水産省・県・市町・JAで現地調査の上、早期復旧に向けた実務者協議を実施 (10/29)。

(8) 災害査定官による現地調査

農林水産省農村振興局防災課及び東北農政局防災課災害査定官による現地調査 (5カ所) を行い、復旧方針や復旧工法等について打合せを実施 (10/23)。

(9) 被災農業者等への金融支援

農家経営安定資金に「令和元年台風19号災害資金」を創設し、10月28日から取扱を開始 (貸付金利0.06%以内。農協取扱に当たっては実質無金利)。

(10) 「台風第19号等の暴風雨による災害からの農林水産業復旧の手引き」について、県3号補正予算等を反映させた改訂版を策定し、11月1日に更新。

III 県有施設の被害等

・ 調査船「拓水」 冷却水取水管の目詰まり

・ 県取締船「あづま」の浮棧橋 チェーン1本破損 (ワイヤーで対応)

・ 林業研究センター (郡山市) 場内道路の1箇所で路体流出 (復旧方法を調整中・応急処理済)。また、敷地内スギ立木1本が倒伏 (直営で処理完了)。

IV その他

・ 「フォレストパークあだたら」で被災者等を対象に、温泉の無料提供を実施。

(10/17~)

台風19号による農業等被害状況とりまとめ

令和元年11月5日12:00時点
農業支援総室農業振興課

	市町村数	被害面積・件数	被害額(千円)
①農作物	49	1966 ha	1,895,769
②樹体	13	210 ha	268,131
③農業等施設	29	276 件	113,140
④家畜等	6	862 頭・羽	14,557
合計	51		2,291,597

【内訳】

① 農作物

地域	市町村名	作物名	冠水等面積 (ha)	被害額 (千円)	備考 (被害等の状況)
県北	福島市	きゅうり、りんご、トマト等	19.50	166,569	冠水、土砂流入
	川俣町	水稲、ストック	4.79	4,256	冠水
	伊達市	かき、水稲、きゅうり等	130.31	178,874	冠水、風害
	桑折町	水稲	19.00	2,921	冠水
	国見町	水稲、りんご、ねぎ等	39.90	49,157	冠水、風害
	二本松市	水稲、ミニトマト等	52.45	26,497	土砂流入
	本宮市	ねぎ、水稲等	3.11	2,798	冠水、土砂流入
	大玉村	りんご、水稲等	2.91	2,236	土砂流入、風害
	小計		271.97	433,308	
県中	郡山市	ねぎ、水稲、ブロッコリー等	90.57	99,401	冠水、土砂流入
	田村市	水稲、ねぎ、ミニトマト等	13.70	7,050	冠水、土砂流入
	三春町	水稲、きゅうり	0.51	656	冠水、土砂流入
	小野町	水稲	8.59	5,392	冠水、土砂流入
	須賀川市	水稲、りんご、きゅうり等	175.77	225,221	冠水、土砂流入
	鏡石町	水稲、いちご、きゅうり等	104.90	147,228	冠水、土砂流入
	天栄村	水稲、はくさい、宿根かすみそう等	5.19	4,869	冠水、土砂流入
	石川町	水稲、にら、トマト等	5.31	11,094	冠水、土砂流入
	玉川村	水稲、トマト、いちご等	72.58	88,629	冠水、土砂流入
	古殿町	水稲、ミニトマト	1.00	2,033	冠水、土砂流入
	浅川町	水稲、ブロッコリー、きゅうり等	31.38	20,178	冠水、土砂流入
	平田村	水稲等	24.00	15,772	冠水、土砂流入
		小計		533.50	627,523
県南	白河市	水稲、トマト、レタス等	67.86	40,528	
	泉崎村	水稲、ブロッコリー、トマト等	17.83	20,391	
	中島村	シクラメン、水稲、サンチュ等	5.61	22,578	浸水
	矢吹町	水稲、きゅうり、トマト等	75.61	89,712	
	棚倉町	水稲、いちご、大豆	37.77	24,523	
	矢祭町	いちご、水稲	9.99	12,285	
	塙町	水稲、きゅうり、いちご	34.22	31,839	
	鮫川村	水稲、大豆	1.01	596	
	小計		249.90	242,452	
会津	会津若松市	りんご、ユーカリ等	13.21	9,930	
	磐梯町	そば	15.93	1,144	
	猪苗代町	そば、トルコギキョウ等	109.21	12,300	
	喜多方市	水稲、はくさい、りんご等	3.35	1,660	
	西会津町	水稲、そば	1.00	875	
	金山町	水稲	0.31	357	
	昭和村	宿根かすみそう	0.04	135	
	会津坂下町	水稲(飼料用)、りんご等	16.97	2,342	
	会津美里町	りんご	78.30	3,139	
	小計		238.32	31,882	
南会津	南会津町	水稲、トマト	0.28	555	
	只見町	水稲、野菜類	3.25	2,020	
	下郷町	そば	0.05	6	土砂流入
		小計		3.58	2,581

相双	相馬市	水稻、大豆、たかな	224.53	121,499
	南相馬市	水稻、大豆、きゅうり	51.21	10,197
	新地町	水稻	12.20	12,337
	飯館村	そば、にんにく、かすみそう等	5.30	3,168
	広野町	水稻	1.34	648
	川内村	水稻、そば、りんどう等	63.00	17,692
	浪江町	花き、野菜類、ぶどう	1.62	15,254
	葛尾村	水稻	0.46	32
	小計		359.66	180,828
いわき	いわき市	水稻、トマト、シクラメン等	308.68	377,195
	小計		308.68	377,195
農作物被害合計			1965.61	1,895,769

② 樹体

地域	市町村	被害面積	被害額	主な品目
県北	福島市	20.00	9,572	りんご、もも
	伊達市	81.89	104,293	もも、かき
	桑折町	52.00	37,936	もも
	国見町	49.30	103,192	もも、かき
	二本松市	0.10	608	りんご
	小計	203.29	255,601	
県中	郡山市	0.01	5	りんご
	須賀川市	3.30	8,318	りんご、もも、日本なし等
	三春町	0.05	360	りんご
	小計	3.36	8,683	
会津	喜多方市	0.02	4	りんご
	会津坂下町	0.10	905	りんご
	小計	0.12	909	
南会津	南会津町	0.86	233	りんご、りんどう
	下郷町	0.06	294	りんどう、アスパラガス
	小計	0.92	527	
いわき	いわき市	2.65	2,411	日本なし等
	小計	2.65	2,411	
樹体被害合計		210.34	268,131	

③ 農業等施設

地域	市町村名	件数	被害額	施設名
	伊達市	24	6,076	パイプハウス、共選場
	二本松市	2	691	パイプハウス
	小計	26	6,767	
県中	郡山市	4	11,020	牛舎、乾燥調製施設
	田村市	3	2,260	パイプハウス等
	須賀川市	2	1,161	パイプハウス等
	鏡石町	1	1,200	パイプハウス、堆肥舎
	石川町	73	14,855	パイプハウス、作業場
	玉川村	10	16,963	ライスセンター、パイプハウス
	浅川町	1	1,600	パイプハウス
小計	94	49,059		
県南	白河市	9	876	パイプハウス
	泉崎村	2	344	パイプハウス等
	矢吹町	5	516	パイプハウス
	棚倉町	4	1,275	パイプハウス、農業用倉庫
	鮫川村	1	496	倉庫
小計	21	3,507		
会津	会津若松市	1	55	パイプハウス
	磐梯町	35	2,326	パイプハウス、牛舎
	猪苗代町	24	3,953	パイプハウス、畜舎
	喜多方市	10	962	パイプハウス
	北塩原村	1	11	パイプハウス
	会津美里町	2	107	パイプハウス
	小計	73	7,414	
南会津	南会津町	5	155	パイプハウス
	小計	5	155	
相双	相馬市	6	1,464	パイプハウス
	南相馬市	6	832	パイプハウス
	飯館村	2	325	ハウス(鉄骨ハウス含む)
	檜葉町	1	1,500	パイプハウス
	川内村	14	12,000	ライスセンター、パイプハウス
	浪江町	13	26,000	パイプハウス
	葛尾村	1	2,088	農機具倉庫
小計	43	44,209		
いわき	いわき市	14	2,029	ハウス(鉄骨ハウス含む)等
	小計	14	2,029	
施設被害合計		276	113,140	

※農業等施設の被害額は資産価値を減価償却した金額を基に算定しており、耐用年数が経過した農業等施設については、件数及び被害額に計上しない。

④ 家畜等

地域	市町村名	頭羽数	被害額	畜種名
県北	川俣町	816	64	ブロイラー
	二本松市	6	1,140	肉用牛
	小計	822	1,204	
県中	郡山市	19	6,878	乳用牛
	須賀川市	2	878	肉用牛
	石川町	8	2,338	肉用牛
	小計	29	10,094	
県南	矢吹町	11	3,259	肉用牛
	小計	11	3,259	
家畜等被害合計		862	14,557	

⑤ その他

(畜産関係施設被害)

福島県酪農業協同組合酪農総合センター(本宮市)トラックスケール及び飼料エレベーターモーター等冠水

台風19号による水産関係被害状況

令和元年11月5日11:00現在

生産流通総室 水産課

分類	漁協名等	地区	被害額(千円)	被害状況
海面 漁協	相馬双葉漁協	相馬市原釜	285	漁船一隻船体に損傷
		相馬市松川浦	1,080	松川浦のノリ網支柱約1,000本流失
		南相馬市鹿島	100	鹿島地区荷さばき施設 床上浸水(真野川漁港)
	いわき市漁協	いわき市小浜	1,752	船外機船(小型船)一隻転覆
水産 加工	小名浜水産加工業 協同組合	いわき市	7,360	保冷トラック1台水没
さけ 増殖	うだがわ 宇多川鮭増殖組合	相馬市	—	ふ化場の水路が一部土砂で埋まる。除去済 10/25の大雨で鮭やな資材流失 10/25の大雨でふ化場の水路が再び土砂で埋まる
	真野川鮭増殖組合	南相馬市	16,397	河川敷の鮭やな資材流失,作業小屋2棟損傷 ふ化場発電機、変圧器、井戸ポンプが被災 10/25の大雨で鮭やな資材流失
	新田川鮭繁殖漁協	南相馬市	22,310	鮭やなは被害なし。ふ化場の水槽、配管が被災 地形、流れが変わり、やな場まで進入できず
	小高川鮭増殖組合	南相馬市	調査中	鮭やな資材流失 10/25の大雨で網の一部流失
	富岡川漁協	富岡町	700	鮭やな資材流失
	木戸川漁協	楢葉町	23,544	鮭やな湾曲、網流失、魚取り部分ふた流失
内水面 漁協	室原川高瀬川漁協 泉田川漁協	浪江町	8,000	同居する事務所が床上浸水 床、壁、エアコン、電気配線、家具が被災
	夏井川	いわき市	—	事務所建物床上浸水(事務室は2階で無事)
内水面 養殖	鉢巻 酒蓋池	郡山市	814	アユ約300kg、ウグイ約130kg流失
	三本木池	郡山市	300	自動給餌器1個水没
	錦鯉養殖業者	相馬市	2,000	錦鯉約140尾流失
	マス類養殖業者	猪苗代町	550	泥で徐々に衰弱し、ヤマメ親魚約400尾へい死 ヤマメ受精卵約13万粒死卵

被害額合計 85,192 千円

農地等災害被害状況取りまとめ

台風19号災害

(令和元年10月11～13日発生)

【第20報】

令和01年11月5日(火)

12:30 現在

(※下線部は前回報告からの変更箇所)

農村整備総室 農村基盤整備課

管内名	被害状況		
県北	福島市	664 力所	447,000 千円 (田310力所155,000千円、畑190力所95,000千円、 ため池1力所1,000千円、水路145力所103,000千円、 道路15力所72,000千円、揚水機2箇所16,000千円、 農業集落排水施設1力所5,000千円)
	二本松市	1,529 力所	706,000 千円 (田972力所58,000千円、畑126力所12,000千円、 ため池1力所1,000千円、水路419力所398,000千円、 道路4力所1,000千円、揚水機7力所236,000千円)
	伊達市	562 力所	1,089,000 千円 (田57力所228,000千円、畑135力所540,000千円、 ため池11力所5,000千円、頭首工85力所61,000千円、 水路146力所158,000千円、道路122力所84,000千円、 揚水機5力所11,000千円、農業集落排水施設1力所2,000千円)
	川俣町	268 力所	840,000 千円 (田70力所60,000千円、畑40力所50,000千円、 ため池3力所80,000千円、頭首工5力所60,000千円、 水路100力所550,000千円、道路50力所40,000千円)
	桑折町	5 力所	65,000 千円 (田2力所33,000千円、畑1力所10,000千円、 水路2力所22,000千円)
	国見町	129 力所	852,000 千円 (田18力所171,000千円、畑70力所613,000千円、 水路40力所63,000千円、揚水機1力所5,000千円)
	大玉村	10 力所	16,000 千円 (田4力所2,000千円、頭首工2力所3,000千円、 水路4力所11,000千円)
	本宮市	50 力所	774,000 千円 (田19力所17,000千円、畑3力所6,000千円、 水路24力所29,000千円、道路2力所1,000千円、 揚水機2力所721,000千円)
	管内計	3,217 力所	4,789,000 千円 <小計8市町村>

管内名	被害状況		
県中	郡山市	775 力所	3,493,000 千円 (田337力所770,000千円、畑69力所129,000千円、 ため池25力所151,000千円、頭首工25力所340,000千円、 水路138力所322,000千円、道路162力所539,000千円、 橋梁5力所100,000千円、揚水機8力所142,000千円、 農業集落排水施設6力所1,000,000千円)
	須賀川市	608 力所	1,806,000 千円 (田204力所383,000千円、畑3力所1,000千円、 ため池18力所130,000千円、頭首工8力所500,000千円、 水路267力所375,000千円、道路101力所209,000千円、 橋梁1力所3,000千円、揚水機6力所205,000千円)
	田村市	1,946 力所	2,561,000 千円 (田230力所230,000千円、畑115力所115,000千円、 ため池10力所140,000千円、頭首工12力所150,000千円、 水路908力所1,469,000千円、道路671力所457,000千円)
	鏡石町	126 力所	769,000 千円 (田41力所276,000千円、畑11力所78,000千円、 ため池2力所5,000千円、頭首工1力所6,000千円、 水路49力所57,000千円、道路17力所107,000千円、 揚水機4力所40,000千円、農業集落排水施設1力所200,000千円)
	天栄村	44 力所	93,000 千円 (田22力所30,000千円、畑1力所3,000千円、 頭首工1力所10,000千円、水路18力所45,000千円、 道路1力所2,000千円、農業集落排水施設1力所3,000千円)
	石川町	574 力所	1,137,000 千円 (田375力所500,000千円、畑74力所144,000千円 頭首工4力所10,000千円、水路74力所392,000千円、 道路46力所90,000千円、揚水機1力所1,000千円)
	玉川村	100 力所	758,000 千円 (田55力所128,000千円、畑29力所94,000千円、 ため池1力所20,000千円、水路5力所12,000千円、 道路3力所4,000千円、排水機場4力所100,000千円、 農業集落排水施設3力所400,000千円)
	平田村	455 力所	451,000 千円 (田269力所178,000千円、畑71力所48,000千円、 水路57力所137,000千円、道路57力所85,000千円、 農地保全施設1力所3,000千円)
	浅川町	590 力所	619,000 千円 (田351力所191,000千円、畑47力所35,000千円、 ため池1力所5,000千円、頭首工3力所102,000千円、 水路113力所114,000千円、道路62力所107,000千円、 揚水機13力所65,000千円)
	古殿町	59 力所	153,000 千円 (田23力所11,000千円、畑12力所9,000千円、 ため池1力所50,000千円、頭首工1力所3,000千円、 水路5力所25,000千円、道路12力所30,000千円、 揚水機5力所25,000千円)
	三春町	361 力所	357,000 千円 (田41力所21,000千円、畑99力所42,000千円、 ため池4力所4,000千円、頭首工4力所125,000千円、 水路114力所66,000千円、道路98力所49,000千円、 農業集落排水施設1力所50,000千円)
	小野町	339 力所	118,000 千円 (田276力所73,000千円、畑27力所6,000千円、 水路18力所19,000千円、道路18力所20,000千円)
	管内計	5,977 力所	12,315,000 千円

管内名	被害状況		
県南	白河市	912 力所	2,213,000 千円 (田523力所792,000千円、畑36力所48,000千円、 ため池30力所87,000千円、頭首工4力所67,000千円、 水路229力所352,000千円、道路87力所173,000千円、 橋梁2力所660,000千円、農業集落排水施設1力所34,000千円)
	西郷村	124 力所	321,000 千円 (田29力所14,000千円、畑4力所3,000千円、 ため池1力所2,000千円、頭首工2力所260,000千円、 水路88力所42,000千円)
	泉崎村	260 力所	212,000 千円 (田82力所50,000千円、畑10力所5,000千円、 ため池2力所30,000千円、頭首工1力所22,000千円、 水路120力所60,000千円、道路45力所45,000千円)
	中島村	49 力所	30,000 千円 (田6力所3,000千円、畑9力所4,000千円、 頭首工2力所6,000千円、水路18力所10,000千円、 道路12力所3,000千円、農業集落排水施設2力所4,000千円)
	矢吹町	90 力所	501,000 千円 (田37力所86,000千円、畑9力所36,000千円、 ため池4力所65,000千円、頭首工1力所94,000千円、 水路31力所191,000千円、道路7力所19,000千円、 農業集落排水施設1力所10,000千円)
	棚倉町	534 力所	1,202,000 千円 (田216力所146,000千円、畑34力所42,000千円、 水路187力所163,000千円、道路80力所39,000千円、 頭首工17力所812,000千円)
	矢祭町	38 力所	59,000 千円 (田15力所15,000千円、畑6力所15,000千円、 水路12力所16,000千円、道路4力所10,000千円、 農業集落排水施設1力所3,000千円)
	埴町	240 力所	567,000 千円 (田150力所92,000千円、畑20力所66,000千円、 頭首工14力所341,000千円、水路25力所40,000千円、 道路30力所23,000千円、農業集落排水施設1力所5,000千円)
	鮫川村	73 力所	379,000 千円 (田47力所191,000千円、畑6力所108,000千円、 頭首工1力所15,000千円、水路11力所35,000千円、 道路8力所30,000千円)
	管内計	2,320 力所	5,484,000 千円
会津	会津若松市	13 力所	44,000 千円 (田4力所3,000千円、頭首工2力所10,000千円、 水路5力所30,000千円、道路2力所1,000千円)
	喜多方市	11 力所	124,000 千円 (田2力所1,000千円、水路2力所3,000千円、 道路1力所1,000千円、揚水機場5力所109,000千円、 農地保全施設1力所10,000千円)
	磐梯町	2 力所	21,000 千円 (田1力所1,000千円、水路1力所20,000千円)
	猪苗代町	12 力所	6,000 千円 (田10力所2,000千円、頭首工1力所2,000千円、 水路1力所2,000千円)
	西会津町	30 力所	190,000 千円 (田8力所60,000千円、ため池1力所30,000千円、 水路15力所68,000千円、道路5力所22,000千円、 揚水機場1力所10,000千円)
	会津坂下町	9 力所	40,000 千円 (田2力所5,000千円、水路1力所2,000千円、 道路2力所3,000千円、揚水機場3力所20,000千円、 農地保全施設1力所10,000千円)
	柳津町	11 力所	75,000 千円 (田8力所60,000千円、水路3力所15,000千円)
	会津美里町	18 力所	51,000 千円 (田6力所15,000千円、畑2力所3,000千円、 頭首工1力所10,000千円、水路5力所10,000千円、 道路4力所13,000千円)
	三島町	6 力所	3,000 千円 (田4力所2,000千円、道路2力所1,000千円)
	金山町	4 力所	7,000 千円 (田2力所3,000千円、道路2力所4,000千円)
管内計	116 力所	561,000 千円	<小計10市町>

管内名	被害状況		
南会津	南会津町	259 力所	594,000 千円 (田45力所21,000千円、畑16力所8,000千円、 頭首工18力所326,000千円、水路161力所231,000千円、 道路19力所8,000千円)
	下郷町	74 力所	438,000 千円 (田26力所129,000千円、ため池1力所2,000千円、 頭首工14力所52,000千円、水路22力所208,000千円、 道路11力所47,000千円)
	只見町	28 力所	18,000 千円 (田16力所7,000千円、畑10力所3,000千円、 水路1力所3,000千円、農業集落排水施設1力所5,000千円)
	管内計	361 力所	1,050,000 千円 <小計3町>
相双	南相馬市	492 力所	7,962,000 千円 (田121力所3,104,000千円、畑20力所157,000千円、 ため池28力所469,000千円、頭首工51力所2,369,000千円、 水路173力所956,000千円、道路81力所215,000千円、 橋梁1力所375,000千円、排水機場14力所310,000千円、 農業集落排水施設3力所7,000千円)
	相馬市	324 力所	5,604,000 千円 (田83力所1,461,000千円、畑24力所297,000千円、 ため池17力所1,519,000千円、頭首工2力所207,000千円、 水路133力所1,188,000千円、道路59力所335,000千円、 橋梁1力所10,000千円、排水機場4力所287,000千円、 営農飲雑用水施設1力所300,000千円)
	広野町	38 力所	50,000 千円 (田22力所13,000千円、畑2力所1,000千円、 頭首工6力所13,000千円、水路4力所1,000千円、 道路3力所2,000千円、橋梁1力所20,000千円)
	楢葉町	8 力所	75,000 千円 (田3力所26,000千円、水路5力所49,000千円)
	富岡町	43 力所	227,000 千円 (田8力所69,000千円、頭首工2力所14,000千円、 水路26力所114,000千円、道路7力所30,000千円)
	川内村	2,505 力所	3,023,000 千円 (田1,530力所840,000千円、畑378力所394,000千円、 ため池4力所5,000千円、頭首工28力所265,000千円、 水路324力所204,000千円、道路228力所572,000千円、 橋梁4力所600,000千円、揚水機8力所43,000千円、 農業集落排水施設1力所100,000千円)
	大熊町	1 力所	10,000 千円 (道路1力所10,000千円)
	双葉町	2 力所	20,000 千円 (頭首工1力所10,000千円、水路1力所10,000千円)
	浪江町	22 力所	231,000 千円 (田6力所7,000千円、畑1力所41,000千円、 水路8力所55,000千円、道路6力所28,000千円、 農業集落排水施設1力所100,000千円)
	葛尾村	88 力所	184,000 千円 (田32力所149,000千円、畑17力所11,000千円、 頭首工1力所1,000千円、水路19力所12,000千円、 道路19力所11,000千円)
	新地町	74 力所	167,000 千円 (田18力所35,000千円、畑1力所1,000千円、 ため池1力所1,000千円、頭首工1力所30,000千円、 水路20力所89,000千円、道路32力所9,000千円、 揚水機場1力所2,000千円)
	飯館村	259 力所	345,000 千円 (田123力所68,000千円、畑36力所24,000千円、 ため池1力所1,000千円、水路68力所160,000千円、 道路29力所7,000千円、揚水機1力所5,000千円、 営農飲雑用水施設1力所80,000千円)
	管内計	3,856 力所	17,898,000 千円 <小計12市町村>

管内名	被害状況		
いわき	いわき市	693 力所	4,761,000 千円 (田200力所1,009,000千円、畑29力所15,000千円、 ため池20力所100,000千円、頭首工49力所1,571,000千円、 水路220力所398,000千円、道路162力所324,000千円、 橋梁4力所100,000千円、揚水機5力所924,000千円、 農業集落排水施設4力所320,000千円)
	管内計	693 力所	4,761,000 千円 <小計 1 市>

<※全てのため池被災において、人的・家屋被害なし>

<計55市町村>	被害合計	(箇所数)	(被害額)
		16,540 力所	46,858,000 千円
※農地：田・畑など	(うち農地	8,854 力所	15,306,000 千円)
※農業用施設：ため池・道水路など	(うち農業用施設	7,654 力所	28,924,000 千円)
※農業集落排水施設：農村下水道	(うち農業集落排水施設	30 力所	2,248,000 千円)
※営農飲雑用水施設：農村上水道	(うち営農飲雑用水施設	2 力所	380,000 千円)

林地被害発生状況

別紙 4

令和01年11月5日(火)11:00現在

(※下線部は前回報告からの変更箇所)

農林水産部 森林林業総室 森林保全課

管内	市町村名	箇所数	金額	被災状況等
県北	福島市	4ヶ所	137,500千円	山腹崩壊、人家敷地、市道・河川に土砂流出
	二本松市	3ヶ所	72,000千円	山腹崩壊、仏閣・市道・水路へ土砂流出
	伊達市	1ヶ所	142,000千円	山腹崩壊、人家敷地、市道等に土砂流出
	川俣町	1ヶ所	5,000千円	山腹崩壊、畑へ土砂流出
	管内計	9ヶ所	356,500千円	
県中	小野町	7ヶ所	230,000千円	人家裏の山腹崩壊、人家・物置損壊
	古殿町	1ヶ所	30,000千円	人家・墓地裏の山腹崩壊、墓石損壊
	平田村	1ヶ所	15,000千円	山腹崩壊、河川に土砂流出
	天栄村	2ヶ所	48,000千円	山腹崩壊、人家・用水路に土砂流出
	石川町	1ヶ所	25,000千円	人家裏の山腹崩壊、土砂流出
	田村市	1ヶ所	15,000千円	山腹崩壊、用水路に土砂流出
	須賀川市	1ヶ所	60,000千円	溪流から市道及び墓地に土砂流出
	管内計	14ヶ所	423,000千円	
県南	白河市	3ヶ所	40,800千円	山腹崩壊、国道等へ土砂流出
	棚倉町	1ヶ所	20,000千円	山腹崩壊及び溪流からの土砂が町道へ流出
	管内計	4ヶ所	60,800千円	
会津	柳津町	1ヶ所	1,000千円	護岸工損壊
	猪苗代町	1ヶ所	15,000千円	溪流から県道及び人家敷地に土砂流出
	管内計	2ヶ所	16,000千円	
南会津	南会津町	4ヶ所	100,500千円	溪流から国道、町道及び農地に土砂が流出
	下郷町	2ヶ所	55,000千円	溪流から県道に土砂が流出
	管内計	6ヶ所	155,500千円	
相双	相馬市	3ヶ所	61,225千円	国道115号線で空き家が土砂と共に流出ほか
	南相馬市	3ヶ所	371,400千円	山腹崩壊、土砂流出、負傷者・家屋損壊
	檜葉町	1ヶ所	200千円	人家裏の山腹崩壊、土砂流出
	管内計	7ヶ所	432,825千円	
いわき	いわき市	6ヶ所	138,250千円	山腹崩壊、国道・農地等へ土砂流出。 市体育館・店舗損壊。
	管内計	6ヶ所	138,250千円	

被害合計	21市町村	48ヶ所	1,582,875千円
------	-------	------	-------------

林道施設被害状況

別紙 5

令和元年11月 5日(火)11:00現在

(※下線部は前回報告からの変更箇所)

農林水産部 森林林業総室 森林整備課

管内	市町村名	箇所数	金額	被災状況等
県北	福島市	22 路線	67,100 千円	路体崩壊・法面崩壊、路面洗掘等 * 1伊達市柳沢線(集落生活道): 路体流出→応急復旧完了
	伊達市*1	34 路線	137,640 千円	
	二本松市	29 路線	304,500 千円	
	国見町	2 路線	154,500 千円	
	川俣町	5 路線	52,750 千円	
県中	郡山市	8 路線	5,500 千円	路体崩壊・法面崩壊、路面洗掘等
	田村市	65 路線	244,422 千円	
	天栄村	5 路線	15,200 千円	
	須賀川市	15 路線	43,430 千円	
	古殿町	36 路線	251,650 千円	
	石川町	4 路線	1,030 千円	
	三春町	2 路線	700 千円	
	小野町	3 路線	400 千円	
県南	白河市	20 路線	206,900 千円	路体崩壊・法面崩壊、路面洗掘等
	西郷村	4 路線	1,500 千円	
	泉崎村	2 路線	1,800 千円	
	棚倉町	17 路線	57,000 千円	
	矢祭町	7 路線	82,300 千円	
	埴町	24 路線	43,900 千円	
	鮫川村	5 路線	3,900 千円	
会津	喜多方市	1 路線	1,400 千円	路体崩壊・法面崩壊、路面洗掘等
	柳津町	4 路線	58,000 千円	
	三島町	4 路線	4,100 千円	
	会津美里町	15 路線	68,000 千円	
	会津若松市	12 路線	10,350 千円	
南会津	南会津町	40 路線	143,749 千円	路体崩壊・法面崩壊、路面洗掘等
	下郷町	19 路線	96,560 千円	
	只見町	4 路線	84,500 千円	
	檜枝岐村	1 路線	15,000 千円	
相双	相馬市*2	1 路線	調査中 千円	路体崩壊・法面崩壊、路面洗掘等 * 2相馬市坂下新宿線(集落生活道): 路体流出→応急復旧完了。
	南相馬市	9 路線	調査中 千円	
	楢葉町	2 路線	76,000 千円	
	富岡町	7 路線	21,341 千円	
	大熊町	4 路線	調査中 千円	
	双葉町	2 路線	調査中 千円	
	葛尾村	3 路線	7,750 千円	
	新地町	1 路線	調査中 千円	
	飯館村	13 路線	19,400 千円	
	川内村	16 路線	65,905 千円	
いわき	いわき市	110 路線	519,100 千円	柿ノ沢線:擁壁傾き、人家被災 その他路線:路体崩壊・法面崩壊、路面洗掘等

被害合計 40 市町村 577 路線 2,867,277 千円(調査継続中)

(別紙6)

台風19号による林業関係被害状況取りまとめ(林産物・林産施設・苗畑施設)

11月5日(日)11時現在

農林水産部 森林林業総室 森林整備課・林業振興課

農林事務所	市町村名	被害額(千円)	状況
県北	二本松市	2,350	菌床しいたけ栽培ハウス2棟が損壊、菌床に被害。(1件)
	福島市	7,160	製材工場が浸水。(1件)
県中	郡山市	1,762,750	木材加工工場、事務所、製材工場が浸水。(3件) 菌床しいたけ栽培施設(空調施設3棟、パイプハウス6棟)が損壊、事務所が浸水。菌床培地等が流出。(1件)
	古殿町	135,160	製材工場が浸水。(1件) 製材工場の丸太が流出(1件)
	玉川村	6,000	製材工場が浸水。(1件) チップ工場の法面が崩落。(1件)
	小野町	2,000	製材工場が浸水。(1件)
	鏡石町	1,000	菌床しいたけ仕込み施設が浸水。(1件)
県南	矢祭町	46,023	製材工場が浸水。(1件)
	埴町	1,400	製材工場敷地の浸食・流出。(1件)
会津	猪苗代町	5,060	強風により工場(シャッター)が破損。(1件)
相双	南相馬市	1,000	苗畑施設(ビニールハウス1棟)損壊。(1件)
	相馬市	46,500	製材工場が浸水。(1件)
	浪江町	67,150	製材工場が浸水。(1件)
いわき	いわき市	77,895	製材工場が浸水。(3件) 苗畑0.11ha(苗木14,000本)水没。(1件) 菌床製造施設の高潮被害。(1件)
合計		2,161,448	23件
うち木材		2,020,496	17件
うち特産		138,300	4件
うち苗畑		2,652	2件

台風19号による林業関係被害状況取りまとめ(林業構造改善事業整備施設)

11月5日(日)11時現在

農林事務所	市町村名	被害額(千円)	状況
いわき	いわき市	19,000	体育館への土砂流入。(1件)

総計	2,180,448	24件
----	-----------	-----

(別紙7)

台風19号による林業関係被害状況取りまとめ(森林被害)

11月5日(火)11時現在

農林水産部 森林林業総室 森林保全課

農林事務所	市町村名	被害額(千円)	状 況
県北	伊達市	60	倒木被害 0.02ha
会津	猪苗代町	90	昭和の森 風害折損 0.5ha
相双	相馬市	336	倒木被害 3カ所 計0.11ha
相双	新地町	515	倒木被害 0.54ha
いわき	いわき市	211	倒木被害 3カ所 計0.20ha
計	5市町	1,212	9カ所 1.37ha

査定前着工制度の活用状況

(応急仮工事・応急本工事実施地区)

令和01年11月5日(火) 12:30 現在

(※下線部は前回報告からの変更箇所)

農村整備総室・農村基盤整備課

所在地	事業主体	地区名	工種	被害額 (千円)	実施額 (千円)	本・仮	着手日
飯舘村	飯舘村	大倉	営農飲雑用水施設	40,000	10,000	仮	R1.10.16
玉川村	玉川村	三ツ池	ため池	10,000	300	仮	R1.10.17
玉川村	玉川村	竜崎	農業集落排水施設	200,000	70,000	仮	R1.10.18
郡山市	郡山市	阿久津	農業集落排水施設	300,000	65,000	仮	R1.10.18
郡山市	郡山市	木村・小泉	農業集落排水施設	200,000	65,000	仮	R1.10.18
鏡石町	鏡石町	成田	農業集落排水施設	100,000	50,000	本	R1.10.18
相馬市	相馬市	坂下	営農飲雑用水施設	80,000	30,000	仮	R1.10.25
白河市	矢吹原土地改良区	大信	頭首工	15,000	15,000	本	R1.10.25
須賀川市	須賀川市	和田	農道	5,000	300	本	R1.10.25
須賀川市	須賀川市	上小山田	農道	6,000	500	本	R1.10.25
南相馬市	南相馬市	西長迫	農地(田)	7,000	1,500	仮	R1.10.26
川内村	川内村	上川内	農業集落排水施設	100,000	30,000	本	R1.10.28
須賀川市	須賀川市	滑川	農道	3,000	500	仮	R1.10.29
計	9市町村	13地区		1,066,000	338,100		

<査定前着工制度>

査定前着工（応急工事）は、災害査定を待たずに復旧工事に着手できる制度。

復旧を急げば次の作付けに間に合う農地・農業用施設の復旧や、集落排水施設のように生活に直結した施設を早急に復旧する必要がある場合に活用できる。

<応急仮工事>

災害が発生し、そのまま放置すると被害が拡大する恐れがある場合に、必要に応じて事業主体（市町村等）の判断で実施した応急仮工事（仮設的な工事）も補助対象とすることができる。

<応急本工事>

応急本工事は、復旧計画樹立後、査定を待たずに災害復旧事業（復旧事業費が40万円以上であること）の一部又は全部を緊急に実施する復旧工事。

(第20報) 台風19号等による被害状況と今後の対応について

令和元年11月 5日
総務部
13時30分現在

1 これまでの対応について

(1) 私立学校の復旧支援

- 私立学校の被災状況を把握するための現地調査を実施。(計13校園)

(2) 市町村への人的支援

- 13市町村リエゾンに管理職級の職員を追加派遣。(10/17～)

市町村名	人数	派遣開始	備考
福島市	1	10/17	
郡山市	1	"	
いわき市	1	"	
須賀川市	1	"	
相馬市	1	"	
二本松市	1	"	終了(10/29)
田村市	1	"	終了(10/25)
伊達市	1	"	
本宮市	1	"	
鏡石町	1	"	終了(10/28)
石川町	1	"	
玉川村	1	"	終了(10/25)
浅川町	1	"	終了(10/18)
小計	13		

- 避難所運営支援のため、職員20名を派遣。(10/16～)

市町村名	人数	派遣開始	備考
郡山市	6	10/18	
いわき市	6	10/18	
相馬市	2	10/22	
伊達市	2	10/18	
本宮市	4	10/16	
小計	20		

- 罹災証明書発行業務支援のため、職員77名を派遣。(10/22～)

市町村名	人数	派遣開始	備考
郡山市	30	10/23	
いわき市	22	10/28	
須賀川市	5	10/23	終了(10/27)
相馬市	9	10/22	うち4名は10/31追加
伊達市	4	10/28	
本宮市	5	10/23	
鏡石町	2	10/23	終了(10/28)
小計	77		

- いわき市の災害対策支援として、いわき災害対策地方本部から職員6名を派遣。(10/21～)

- 対口支援により、8市町へ職員137名を派遣(総務省と調整)。(10/16～)

市町村名	対口支援団体	人数	派遣開始	備考
郡山市	新潟県	36	10/23	罹災証明交付事務等
いわき市	新潟市	16	10/16	家屋被害調査、避難所運営支援等
須賀川市	大阪市	23	10/21	防疫、罹災証明交付事務等
相馬市	広島市	5	10/19 (~10/31)	罹災証明交付事務等
南相馬市	神戸市	4	10/23	農地・道路等の災害復旧調査等
伊達市	京都府	9	10/28	家屋被害調査等
本宮市	香川県	14	10/24	罹災証明交付事務等
	愛媛県	14	10/18	
	高知県	14	10/22	
石川町	堺市	2	10/24 (~11/1)	災害ごみ処理対応等
小計		137		

※ 人数は業務内容によって変動する場合あり

2 課題と今後の対応について

(1) 私立学校の復旧支援

- 復旧経費が多額となる場合、私立学校の経営上の大きな負担となることから、私立学校の負担を軽減できるよう、国の災害復旧事業について国と協議。
- 被災した児童生徒等について、国の補助制度等を活用した修学支援（授業料減免など）を検討。

(2) 市町村への人的支援

- 地域によって復旧の進捗状況が異なることから、市町村が必要な応援職員（土木等の技術職など）を確保するための支援を検討。
※ 現在、市町村に要望照会中
- 県議会議員一般選挙投票日（11/10）におけるいわき市の災害対応業務を支援するため、いわき災害対策地方本部から職員15名を派遣。

3 被害状況について

(1) 県有施設の被害等

- いわき合同庁舎の駐車場が全面冠水し、公用車数台及び庁舎地下室が浸水。
→ 駐車場の浸水は解消し、地下室排水作業も完了。
- 南会津合同庁舎及び南相馬合同合同庁舎、ふくしま自治研修センターにて雨漏り等が発生。
→ 解消済。
- 県立医科大学看護学部西側駐車場法面の一部が崩落。
→ 応急対応済。

(2) 私立学校について

- 被害状況
 - ・ 高等学校 2校（浸水被害）
 - ・ 幼稚園 10園（浸水被害）
 - ・ 専修学校 4校（浸水被害）
- ※ 本日までに全ての学校が再開。



1 除染土壌等

施設等	状況
除染仮置場 関連	<ul style="list-style-type: none"> ●田村市フレコンバッグ流出関連 <ul style="list-style-type: none"> ・フレコンバッグの流出推計総数については30袋で、11/1(金)までに25袋を発見、回収（うち17袋は空）。（全て可燃物で、線量は0.3～1.0μSv/hである。） ●二本松市フレコンバッグ流出関連 <ul style="list-style-type: none"> ・フレコンバッグの流出推計総数については15袋で、隣接する口太川（くちぶとがわ）の下流域で調査中であり、10/24(木)までに8袋回収（中身は全て空）。（全て可燃物で、線量は0.09～0.13μSv/hである。） ●川内村フレコンバッグ流出関連 <ul style="list-style-type: none"> ・フレコンバッグの流出推計総数については44袋で、10/31(木)までに20袋を発見、回収（うち4袋は空）。（全て可燃物で、線量は0.18～0.25μSv/hである。） ●国直轄の被害状況（福島地方環境事務所情報） <ul style="list-style-type: none"> ・飯舘村内の仮置場からフレコンバッグ1袋の流出を確認し、回収済み。 ・本件以外の仮置場からの流出は、現在のところ確認されていない。 ●10/25(金)大雨による被害が想定される市町村において、仮置場の状況を確認し、被害報告なし。 <ul style="list-style-type: none"> ・異常なし、新たな流出なし（15市町村）：福島市、郡山市、いわき市、白河市、須賀川市、相馬市、二本松市、田村市、南相馬市、伊達市、本宮市、泉崎村、三春町、広野町、川内村

2 廃棄物処理施設等

施設等	状況
一般廃棄物 処理施設	<ul style="list-style-type: none"> ●富久山クリーンセンター（郡山市） <ul style="list-style-type: none"> ・ごみ焼却施設の1階タービン室が浸水し、運転停止中。 ・し尿処理施設の地下ポンプ室への浸水のため停電し、運転不可の状況。

3 公共交通機関

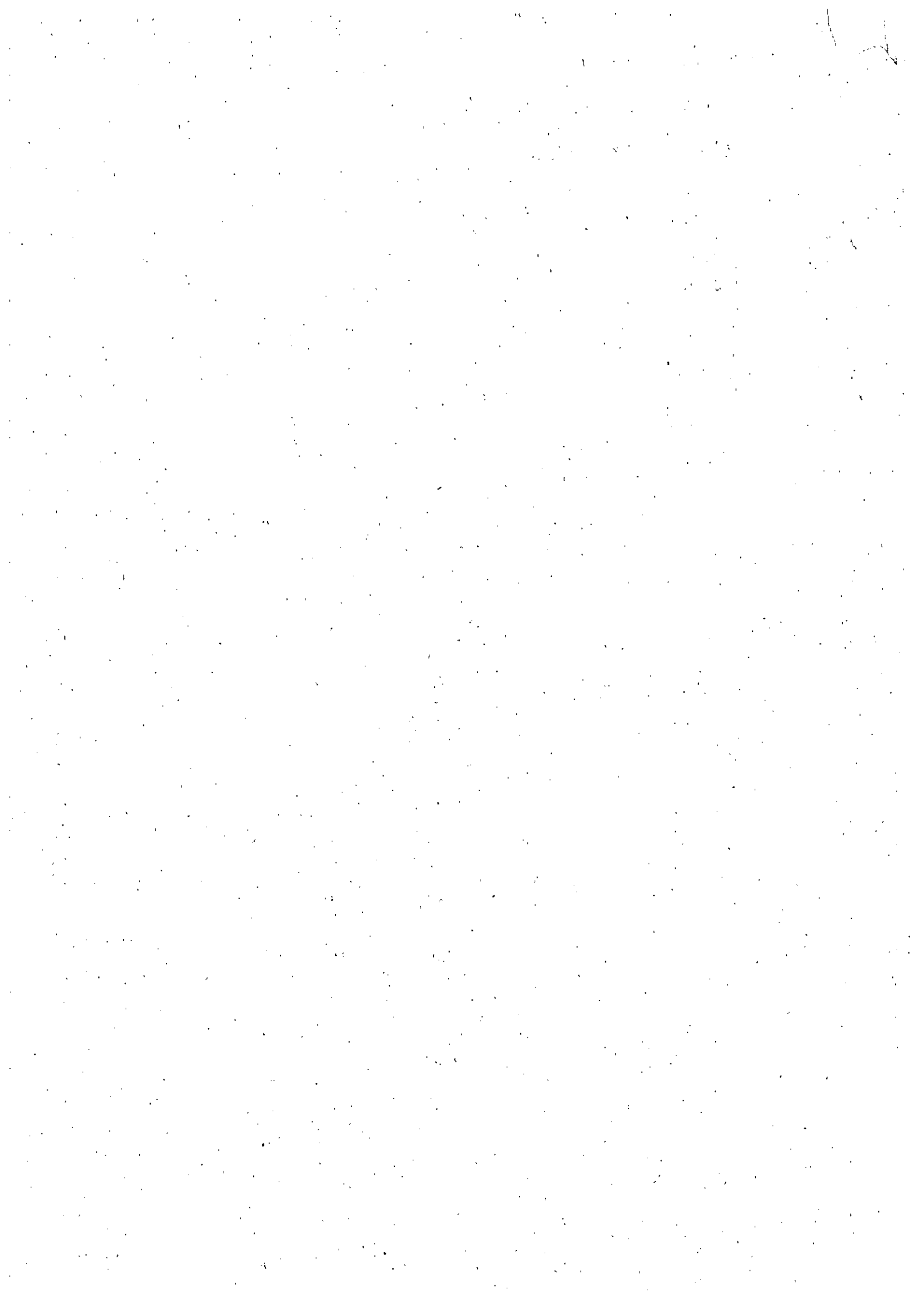
施設等	状況
鉄道（JR）	<ul style="list-style-type: none"> ●磐越東線 <ul style="list-style-type: none"> ・郡山～小野新町間：11/6(水)運転再開見込み。 ※10/25(金)からバス代行輸送を実施 ・小野新町～いわき間：11月中旬運転再開見込み。 ※10/30(水)から臨時バス運転実施 ●水郡線 <ul style="list-style-type: none"> ・安積永盛～常陸大子（ひたちだいご）間：11/1(金)から通常運転中。
阿武隈急行	<ul style="list-style-type: none"> ●運行状況 <ul style="list-style-type: none"> ・福島～富野駅間は通常運行中。 ・富野以北は当面運行できない状況。

施設等	状況
路線バス	<ul style="list-style-type: none"> ●県内各路線バスは道路状況等に応じ運行。 ●福島交通郡山支社冠水の影響により、同支社管内の一部路線を終日運休。

4 その他

項目	状況
災害廃棄物 処理関連	<ul style="list-style-type: none"> ●環境省より、10/15(火)から災害廃棄物処理に係る支援員の派遣を受け、県と国が被害の大きい市町村への訪問調査を開始。延べ48市町村を訪問し、仮置場の管理に関する助言等を実施。 ●災害廃棄物の仮置場の設置状況について <ul style="list-style-type: none"> ・設置済み(22市町村)：郡山市、いわき市、須賀川市、相馬市、田村市、南相馬市、伊達市、本宮市、川俣町、鏡石町、猪苗代町、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、矢祭町、塙町、石川町、玉川村、浅川町、古殿町、川内村 ・調整中(1市町)：白河市 ●県有地等の候補地をリストアップし、関係市町村に10/16(水)情報提供済み。また、福島財務事務所から未利用国有地のリストが提供されたことから、関係市町村に10/19(土)情報提供済み。 ●郡山市の生活ごみについては、県内6自治体、新潟県などで受入可能である旨を郡山市へ情報提供し、県内5自治体において処理を実施中。また、国の仮設焼却施設については、浪江、南相馬において処理を実施中。 ●郡山市のし尿処理については、県内11自治体、県外3自治体で受入可能である旨を郡山市へ情報提供し、県内5自治体において処理を実施中。
悪質商法等	<ul style="list-style-type: none"> ●台風19号による被害に便乗した悪質商法等の注意喚起を報道機関に依頼。 ●10/28(月)から、被害に便乗した悪質商法等について、テレビCMにより注意喚起。
劇毒物の 流出	<ul style="list-style-type: none"> ●10/16(水)に郡山市のメッキ工場(A社)から、10/18(金)にA社近接の別のメッキ工場(B社)から、シアン化ナトリウムの流出を確認。 ●郡山市、国、県の水質検査の結果では、A社は検出せず。 ●B社が排水処理施設を稼働後、10/31(木)に郡山市が放流先の水路で検査した結果、0.2mg/lを検出(排水基準0.5mg/l)。11/1(金)以降の検査では検出されず。 ●郡山市の土壌調査の結果では、A社周辺、B社周辺ともに検出せず。 ●対応状況 <ul style="list-style-type: none"> ・郡山市の健康調査の結果、健康被害は確認されていない。 ・A社工場では、敷地内及び工場出口調整池の滞留水の回収と工場出口調整池に放流先水路への流出防止措置を実施した。 ・B社工場では、流出先側溝での廃液回収、敷地外への流出防止、工場内の廃液回収を継続して実施している。

項目	状況
有害物質の流出	<p>●本宮市の再生有機溶剤製造業者（C社）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10/14(月)、事業場内に保管していたドラム缶等が流出したことを確認し、一部に有害物質（トリクロロエチレン等）が含まれていることから、県において10/15(火)、16(水)に阿武隈川で水質検査を実施したが、いずれも検出せず。 ・C社において、捜索及び回収を実施中であり、<u>11/4(月)までにドラム缶275本（有害物質を含むもの15本）、一斗缶1,197缶（有害物質を含むもの1缶）等を回収。</u> <p>・10/30(水)、国から宮城県角田市のゴルフ場に一斗缶3缶とプラスチック容器1個（容器が破損し内容物が流出して刺激臭がしている）が漂着しているとの連絡があり、C社が回収を行った。（内容物はイソプロピルアルコールで、環境法令上の有害物質ではない。）</p> <p>●本宮市の金属表面処理業者（D社）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・台風19号の被害を踏まえ、各地方振興局において、10/18(金)から有害物質を扱っている工場等の状況調査を実施。 ・10/19(土)の現地調査の中で、D社工場からふっ素化合物溶液の流出の可能性を確認（事業者不在）し、県において同日、阿武隈川で水質検査を行い、全て環境基準以下であることを確認。 ・10/21(月)に改めて立入検査し、ふっ化水素アンモニウム溶液約200Lと、その廃液が入った500L入りタンク2個が流出したことを事業者を確認。 ・D社において、所在不明のタンクの捜索を実施中であり、<u>11/4(月)に1個を回収。</u>



台風第19号による被害及び対応状況

10:00現在

1. 保健福祉部関係施設の被害状況

(1) 社会福祉施設※断水のみを除く

- 特別養護老人ホーム
浸水(床上)、設備の一部損壊 2市2施設 復旧作業継続し運営
- 介護老人保健施設
浸水(床上)、設備の一部損壊 1市1施設 復旧作業継続し運営
- 認知症対応型共同生活介護(グループホーム)
浸水(床上)、土砂流入 4市町4施設
 - ・復旧作業継続し運営 3施設
 - ・復旧時期未定 1施設
- 障害福祉サービス事業所等
浸水(床上) 4市町6施設
 - ・復旧作業継続し運営 3施設(+1)
 - ・復旧時期未定 3施設(△1)

(2) 病院

浸水、設備の一部損壊 2市2病院 入院・外来診療再開(一部)

(3) 水道施設

断水(最大) 18市町村 約77,400戸

- ・復旧作業継続中 相馬市

→ 生活用水は11/2通水済、飲用水は給水車で対応中

2. 健康管理等

(1) 保健福祉事務所、他団体保健師等の活動

避難所・在宅の避難者への、室内の清掃や食中毒防止等衛生面の確認・指導、感染症等予防のための健康調査・指導等の保健活動を実施。

- 県北、県中、相双保健福祉事務所が管内被災市町村と連携して、専門職による必要な支援ができるよう体制を整備。
- 保健福祉事務所が、被害の大きかった地域において市町村とともに避難者の健康状況等を確認。浸水被害を受けた世帯への訪問も実施。
- 県及び市町村栄養士、福島県栄養士会が避難所等における栄養指導を実施。

- 厚生労働省と連携して保健師を派遣。

派遣先	派遣元、人数	派遣期間
郡山市	青森県2名	10/19(土)～11/29(金)
	青森市・八戸市、弘前市、 三沢市合同チーム 計2名/日	10/19(土)～11/24(日)
いわき市	県保健師 4名/日	10/21(月)～11/2(土)
	秋田県、札幌市、名古屋市、函館市、 京都府、京都市、大阪市、姫路市、 明石市、神戸市 各2名 計 20名/日	10/21(月)～11/1(金)
	秋田県・大阪市 計4名/日	11/2(土)～11/17(日)
本宮市	県保健師 6名/日	10/21(月)～10/27(日)
	愛媛県3名、県及び県内市町村3名 計 6名/日	10/28(月)～11/16(土)

- 教育庁から依頼のあった県立学校4校への環境衛生、健康教育支援を10/28、10/29に実施。
- いわき市保健所におけるノロウイルス集団発生公表を受け、中核市を含む避難所設置市町村に注意喚起の通知を发出(10/29)。
- 各保健福祉事務所感染症予防チームが避難所で感染症リスクアセスメントを実施(10/30～11/1)。

(2) 災害医療派遣チーム等の活動

- DMAT (災害医療派遣チーム)
- ・10/13～21 最大30チーム延べ90人が10市町村で活動
- JMAT (日本医師会災害医療チーム)
- ・10/14から活動開始 最大10チーム延べ20人が5市町村で活動
 - ・現在、いわき市医師会2チームがいわき市で活動
- DPAT (災害派遣精神医療チーム)
- ・10/14から活動開始 最大5チーム延べ44人が3市町村で活動
- JRAT (大規模災害リハビリテーション支援チーム)
- ・10/13から活動開始 最大3チーム(1チーム2～5人)が3市で活動
 - ・現在、2チーム(福島県、山形県)が2市(伊達、いわき)で活動
- 福島県看護協会災害支援ナース
- ・10/16～31 延べ25人が5市町村で活動
- DWAT (災害派遣福祉チーム)
- ・11/1～3 1チーム3人が本宮市で活動

3 災害ボランティア（募集窓口：各市町村社会福祉協議会）

福島県社会福祉協議会がボランティアセンター設置をコーディネート。市町村社会福祉協議会、NPO、企業等が団体でのボランティア活動を検討している場合には、県社協が被災地とのマッチングを行う。

○ 災害ボランティア活動者数 延べ 15,174 人（11/4 現在速報値）

	募 集 範 囲			
	限定無し	県内 の方	自市町村 及び 近隣市町村	自市町村 のみ
募集中 9市町村	福島市、伊達市、本宮市、川俣町、郡山市、須賀川市、いわき市、南相馬市			二本松市
終了 7市町村	石川町、相馬市	玉川村	鏡石町、田村市	浅川町、三春町

※須賀川市は、11月以降、原則土曜日に災害ボランティアを受入れ

4 義援金

- 県「令和元年台風19号災害義援金」を10/17(木)から受付開始。
ゆうちょ銀行、東邦銀行、福島銀行、大東銀行
- 日赤県支部「令和元年福島県台風第19号災害義援金」を10/16(水)から受付開始。

5 医療保険の窓口負担及び介護保険の利用料の全額免除措置

国民健康保険及び介護保険の被保険者で、災害救助法の適用市町村の被災者を対象に医療保険の窓口負担や介護保険の利用料の支払を不要とする。

(1) 対象者

- ・罹災証明書の提示は必要なく、窓口で被災状況を口頭で申告する。
- ・後日、加入する保険者から確認が行われることがある。
- ・詳細は各保険者に問合せいただく。

次の①～⑤のいずれかに該当する方

- ①住家の全半壊、全半焼、床上浸水又はこれに準ずる被災をされた方
- ②主たる生計維持者が死亡し又は重篤な傷病を負われた方
- ③主たる生計維持者の行方が不明である方
- ④主たる生計維持者が業務を廃止、又は休止された方
- ⑤主たる生計維持者が失職し、現在収入がない方

(2) 対象期間

令和2年1月末まで

(3) 対象保険者

- ・ 災害救助法適用市町村のうち 47 市町村(国民健康保険・介護保険)
福島市、会津若松市、郡山市、いわき市、白河市、須賀川市、
喜多方市、相馬市、二本松市、田村市、南相馬市、伊達市、
本宮市、桑折町、国見町、川俣町、大玉村、鏡石町、天栄村、
檜枝岐村、只見町、猪苗代町、会津美里町、西郷村、泉崎村、
中島村、矢吹町、棚倉町、矢祭町、塙町、鮫川村、石川町、
玉川村、平田村、浅川町、古殿町、三春町、小野町、檜葉町、
富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、新地町、
飯館村 (11/5 現在)
- ・ 福島県医師国保組合(国民健康保険)

上記以外に福島県後期高齢者医療広域連合、全国健康保険協会も実施。

台風19号等による被害状況と対応について

令和元年11月5日(火)

13時30分現在

《被害状況》

1 企業・工業団地の被害状況

地方	市町村名	地区	業種等	被災状況等
県北	福島市	南福島地区	ガラス繊維製造業	先月31日より、一部の機械を稼働し、生産を再開。11月末の完全復旧に向けて対応中。
		佐倉西工業団地	輸送用機械器具製造業	被害無く、通常操業中。取引先数社が被災したが、生産に今のところ影響なし。
	二本松市	平石高田工業団地	鉄鋼業	片づけを終了し、設備の修理等を行っている。通常再開は11月を見込む。
	伊達市	梁川工業団地	電子デバイス製造業	東北電力との電気の接続は11月中旬予定。現在非常用発電で設備稼働状況を確認中。設備点検の進捗見込みは11月末で全体の1割程度であり、現時点で再開の見通しは立たない。
			非鉄金属製造業	機械設備の修理中。現在機械の1割程度が稼働中。来週中には3~5割を復旧させたい。全面復旧は11月下旬の見込み。
			【工業団地の状況】	団地全体が冠水。水は既に完全に引けており、車両などの通行も通常どおり。
		梁川町	食料品製造業	床上浸水し、機器類が故障あり。操業は再開し、フル稼働中。
			繊維工業	1.8mの浸水により、縮み機・機械・原材料の全てが水没。操業再開の見通しは立たず。
		伊達第一工業団地	食料品製造業	約80cm浸水、機械設備も多く水没し、操業停止中。現在のところ再開の目途は立っていない。
			金属製品製造業	約1m浸水、機械設備が水没し稼働可能か確認中。現在は操業停止中で再開には期間を要する見込み。
			【工業団地の状況】	浸水被害あり。
		見城坂工業団地	【工業団地の状況】	調整池法面崩落。操業に影響なし。
		本宮市	糠沢地区	金属製品製造業
	本宮地区		縫製業	1日までに一部操業を再開。
			医療機器販売・卸売業	1週間ほどかけて片づけを行った。現在業務は再開している。
	桑折町	桑折工業団地	輸送用機械器具製造業	工場に被害なく生産に影響ないが、県内及び県外(長野県)のサプライヤーが被災し操業停止中で、今後影響が生じる可能性あり。
			印刷業	浸水し建物と設備に被害。営業再開は未定。
	川俣町	川俣西部工業団地	【工業団地の状況】	団地入口の法面が一部崩落、操業に影響なし。
		中山工業団地	【工業団地の状況】	法面が一部崩落、操業に影響なし。
	県中	郡山市	郡山中央工業団地	精密機械器具製造業
木材加工業				片づけが終わり機器点検中。協力会社に外注して対応中。
電子デバイス製造業				受電盤点検中。設備によっては修理に時間を要するため、復旧は12月中旬以降の見込み。
食料品製造業				約1.5m浸水。水が引き清掃作業や設備点検等を進め、通常操業再開済み。今後、一部設備の修理・入れ替えなどには必要あり。
電気機械器具製造業				一部稼働中。設備点検に時間を要しており、フル稼働は11月になる見込み。

地方	市町村名	地区	業種等	被災状況等
県中	郡山市	郡山中央工業団地	金属製品製造業	本社・第一・第二工場が全て1.5m以上の浸水。キュービクルの浸水により、電気が止まっていたが、先月25日に一部通電・電話可能となったので、2階で事務所を再開した。キュービクルの全面復旧後に設備の確認になるが、見通しは立たない。
			生産用機械器具製造業	工場・事業所とも1m以上浸水。ほとんどの設備・什器が浸水。現在、機械を洗浄し乾燥させている。先月28日から通電し、修繕・廃棄を判断する。生産再開見込みは11月上旬。復旧までは本社（県外）にて対応。
			業務用機械器具製造業	建物は1.7m浸水。機械設備の動作確認中。取引先を問借りして業務継続も、通常時の7割程度の稼働。
			金属製品製造業	他社から設備を借りて操業維持し、稼働は4割程度。浸水した設備を洗浄し乾燥中。乾燥に2～3週間要し、その後稼働可能かを確認。また、メインのキュービクルの復旧に年内かかる見込み。
			医療機器製造業	電気が仮復旧。機械はほぼ全損しており、事業再開の目途は立っていない。
			【工業団地の状況】	大規模冠水。被害詳細確認中。
	郡山食品工業団地	食料品製造業	部品交換を終了。生産ラインは概ね稼働しているが、修理で対応できない部分で一部手作業が有り、6割程度の稼働。	
		食料品製造業	郡山中央団地の商品包装箱・包装紙業者が被災しているが、11月中には台風以前の状況に復旧する見込み。	
		食料品製造業	工場は被害なく通常どおり稼働中。原材料の納入が一部滞っており、今後一部減産の可能性あり。	
		【工業団地の状況】	団地内の複数箇所ですべて浸水があったが、床上浸水は1社だけ。過去の8.5水害の教訓で工場の基礎を高くしている企業が多いため。	
	安積地区	金属材料等卸売業	倉庫内1m浸水。在庫・機械・車輛・フォークリフトに大きな被害。他県同業者の協力で納入遅延は無い。	
	横塚地区	医療機器製造業	工場2階の製造に関しては被害無く、操業に影響は無い。1階の営業部分に関しては電気等が故障中のまま。	
	須賀川市	下宿地区	有機化学工業製品製造業	先月27日に電源室が復旧し、28日から一部製造再開。医薬工場は断熱材の張替などの後に稼働再開予定で、まだ時間を要する。医薬以外は徐々に製造を増やしている状況。
		森宿地区	金属材料等卸売業	一部重機に故障があったが、完全操業再開している。
		須賀川テクニカルリサーチガーデン	【工業団地の状況】	一部区画（未分譲区画）で小規模な法面の崩壊、団地内の立木の倒壊あり。操業に影響なし。
		卸団地	【工業団地の状況】	浸水被害あり。
	田村市	田村西部工業団地	輸送用機械器具製造業	上水道の断水が復旧し、通常どおり操業している。
		田村西部工業団地船引第二工業団地	【工業団地の状況】	上水道が復旧し、供給再開済み。
		船引町	業務用機械器具製造業	製造部門がほぼ全損。修理の見積もり依頼を出しているが、期間を要する見込み。従業員は別工場に派遣中。
		都路町	食品加工	建設中の工場用地が冠水し、原状回復に1ヶ月程度を要すると思われる、工期に遅れが生じる見込み。
鏡石町	諏訪町	金属製品製造業	工場の1棟が50cmほど浸水。切断機械等が故障、部品交換・修理で対応する予定。現在の稼働状況は7割。仕入先が郡山中央工業団地で被災した。	
	町内		町内の中小企業（製造業）が4社床上浸水。4社とも操業停止中。	
浅川町	大養輪	医療・理化学機器製造業	一部浸水したが、短時間で清掃し、通常操業中。	

地方	市町村名	地区	業種等	被災状況等
県南	白河市	工業の森B工区	【工業団地の状況】	周囲（市有地）法面4か所崩落。操業に影響なし。
		工業の森C工区	【工業団地の状況】	市道法面崩落。操業に影響なし。
	泉崎村	泉崎中核工業団地	【工業団地の状況】	団地内で法面崩壊あり。操業に影響なし。
	棚倉町	上台	採石業	採石場や工場など、製造業部門は影響ないが、経営するガソリンスタンドが浸水被害により営業停止中。
相双	相馬市	相馬中核工業団地	輸送用機械器具製造業	先月18日から工業用水が取水可能。23日から通常操業再開。
			エネルギー業	操業停止していたが、工業用水が取水可能となり、先月21日より操業再開。
			輸送用機械器具製造業	先月18日まで断水により操業停止。工業用水の復旧により、21日から通常操業。丸森町からの通勤不能者あり。
			【工業団地の状況】	工業用水が取水可能となる。
		相馬南第二工業団地	輸送用機械器具製造業	先月19日に水道が復旧し、21日から通常操業再開。
		尾浜地区	食料品製造業	水道復旧も飲用不可のため製造再開できず。在庫の出荷と水を使わない作業のみ行っていた。先月21日から飲用可になり製造再開。
	南相馬市	原町区	土石製品製造業	機械設備が水没したため、モーターを交換し、一部業務のみ先月23日から操業再開。
	川内村	田ノ入工業団地	【工業団地の状況】	法面が一部崩落、操業に影響なし。
	新地町	福田地区	プラスチック製品製造業	断水により、一部操業を停止。先月22日から通常操業再開済み。
		新地南工業団地	【工業団地の状況】	断水していたが、上水道の供給再開済み。
いわき	いわき市	四倉中核工業団地	鉄鋼業	操業に支障は無い。先月25日給水回復を確認。
			土石製品製造業	先月24日に給水回復。通常通り操業中。
			業務用機械器具製造業	先月25日に給水回復。通常通り操業中。
			土石製品製造業	先月24日に給水回復。通常通り操業中。
			土石製品製造業	先月23日から通水再開。操業に支障は無い。
			プラスチック製品製造業	先月24日に給水回復。通常通り操業中。
			【工業団地の状況】	給水回復。
		好間中核工業団地	生産用機械器具製造業	先月28日給水回復を確認。
			【工業団地の状況】	工業用水の給水回復。
		好間地区	ロボット開発製造	事務所の片づけは終了。当面は営業機能を再開する。
		落合工業団地	医薬品製造業	一部床上浸水による設備被害あり。現在稼働状況は7～8割。完全復旧までは、来週一杯はかかる見込み。
		赤井地区	輸送用機械器具製造業	先月25日から一部生産再開。
			プラスチック製品製造業	浸水による機械設備の故障により操業停止中。操業再開の目途は立っておらず、かなりの時間を要する見込み。
		小川地区	輸送用機械器具製造業	先月28日給水回復を確認。

○ 10月25日の大雨による被害状況

- ・床上浸水あり。台風19号で厨房機器が水没し、代替品を発注していたが納品前だったので難を逃れた。29日から営業規模を縮小して店舗営業再開。完全復旧は冷凍ケース等の交換が終了してからの見込み。（相馬市、食品加工販売）
- ・先の台風の被害に加え、再び浸水の被害を受け、ポンプなどの機器が水没。操業再開が遅れる見込み。（いわき市、医薬品製造）

2 県内事業者の被害状況

(1) 商工団体・金融機関

※商工会の被害状況は、商工会連合会を通じて被害が確認されたもの。引き続き確認中。

① 県北管内

浸水被害報告あり・・・国見町商工会(2)、保原町商工会、本宮市商工会、あだたら商工会(20)、福島商工会議所、二本松商工会議所、伊達市商工会

② 県中管内

浸水被害報告あり・・・富久山町商工会(31)、安積町商工会(90)、田村町商工会、大東商工会、船引町商工会(16)、石川町商工会、鏡石町商工会(4)、須賀川商工会議所、郡山商工会議所

③ 県南管内

浸水被害報告あり・・・棚倉町商工会(2)、矢祭町商工会、塙商工会(9)、白河商工会議所

④ 南会津管内

被害報告あり・・・南会津町商工会(3)

⑤ 相双管内

浸水被害報告あり・・・楡葉町商工会(6)、富岡町商工会(6)、大熊町商工会(10)、双葉町商工会(3)、浪江町商工会(3)、飯館村商工会、川内村商工会(31)、相馬商工会議所、原町商工会議所、宇多川町商店街振興組合(相馬市)、相馬市駅前商店街振興組合

⑥ いわき管内

浸水被害報告あり・・・好間町商工会、内郷商工会(20)、小川町商工会(20)、いわき商工会議所
被害報告あり・・・四倉町商工会、久ノ浜商工会

⑦ 金融機関

東邦銀行

・梁川支店が本日(11月5日)から営業再開。

(2) 商業施設

①主なスーパーマーケット等の営業状況

○下記の店舗について、浸水被害により営業を見合わせている。

(主なスーパーマーケット)

- ・ヨークベニマル新本宮館町店 (本宮市)
- ・ヨークベニマル梁川店 (伊達市)
- ・リオンドール浅川店 (浅川町)
- ・業務スーパー安積店 (郡山市)

(主なホームセンター)

- ・ダイユーエイトいわき好間店 (いわき市)
- ・ダイユーエイト浅川店 (浅川町)
- ・コメリ赤井店 (いわき市)

②公設商業施設

避難解除等区域において市町村が設置している公設商業施設 (10市町村 11施設) については、通常どおり営業中。

3 商工業の被害金額 (市町村発表データ)

- ・本宮市 268事業所 57億3,925万円

4 商工労働部関係施設の被害状況等

- ・一部の施設で倒木等の被害が発生しているものの、大きな被害はなし。
- ・郡山市社会福祉協議会より災害ボランティアセンターの開設依頼があり、それを受けてテクノアカデミー郡山校内に10月20日から設置。
- ・当センターとして利用する (貸し出す) 施設は、体育館、車庫、駐車場の一部、及び付帯施設 (トイレ、水道等)。

5 その他

- ・「大規模災害時における労働・社会保険等の相談に関する協定」 (平成28年8月締結) に基づき、福島県社会保険労務士会が、台風19号に伴う被災中小企業や被災労働者からの労働関係の相談に応じる電話相談ホットラインを10月21日から開設。
- ・県制度資金に新たに「豪雨災害特別資金」を創設し、11月1日より県内金融機関での取り扱いを開始。

<<課題>>

- (1) 商工業者からは、事業再開のための補助金を希望する声が多く、速やかな制度構築が必要。また、東日本大震災で被災した企業が再度被災した例も存在するため、事業再開・継続に向けた手厚い支援が不可欠。
- (2) 製造業においては、企業立地補助金を活用して取得した設備等について、浸水により毀損した事例も多く、設備の復旧における企業の負担軽減が課題。
- (3) 労働関係においては、現在のところ相談は少ないが、復旧が進み一段落した段階で、雇用の維持に係る相談が本格化するものと思われる。

<<今後の対応>>

- (1) 引き続き、市町村や商工団体と連携し、より詳細な被災状況等の情報収集を行うとともに、企業等の実情や要望等の把握に努める。10月28日から、商店街等の事業者の被害状況や要望等を聴き取り、今後の支援につなげるため、被災事業者の訪問調査を実施中（186事業者訪問済）。
- (2) 国との調整を進めながら、県内商工事業者の事業再開・継続に向けた支援制度を早期に構築する。
- (3) 引き続き労働相談を受け付け、これから本格化すると考えられる雇用の維持に関する相談に、国の制度を説明するなど対応していく。

旅館・ホテル等への二次避難について

I 要配慮者

1 目的

避難所に避難している要配慮者(高齢者、障がい者、乳幼児その他特に配慮を要する者)の、長期の避難生活による健康状態の悪化をできる限り防ぐための対策として実施する。

2 対象者

令和元年10月23日現在、避難所に避難している要配慮者(高齢者、障がい者、乳幼児その他特に配慮を要する者)とその家族

3 避難先の施設

県内の旅館・ホテル

(避難所と同一市町村内など、近隣の施設を優先的に割り当て)

4 申込方法・利用方法等

- ・入所している避難所の設置市町村に申し込む。
- ・10月24日(木)から受付開始、10月25日(金)から受入開始予定。
- ・受入期間は1週間。(ただし、延長できる場合あり)
- ・滞在費用の個人負担はなし。(追加料金等は別)
- ・受入施設には、一般の利用客もあり。

5 実績(11/5までの利用者総数)

・郡山市 1名 いわき市 11名 伊達市 6名 本宮市 4名
鏡石町 1名 合計 23名

II 要配慮者以外の避難者

1 目的

上記I-1に同じ

2 対象者

- ・令和元年10月23日現在、避難所に避難している避難者
- ・台風19号により被災し、り災証明書の交付を受け、かつ、避難所に登録した避難者
(上記I-2を除く)

3 避難先の施設

県内の旅館・ホテル(受入可能施設を各避難所に掲示予定)

4 利用形態

- ・1回の利用につき、2泊3日(食事付)が上限
- ・複数回利用する場合は、5日間以上の間隔が必要。

- ・利用回数は、原則として、3回までとする。

5 利用期間

第1期 11月1日(金)から10日(日)まで

第2期 11月11日(月)から20日(水)まで

第3期 11月21日(木)から30日(土)まで

※なお、旅館・ホテルの空室がなかったなどの理由で、上記の期間中に利用できなかった場合には、次の第4期に利用することができる。

第4期 12月1日(日)から令和2年1月31日(金)まで

6 利用方法(手続きの流れ)

①避難所(または市町村役場)において、備え付けの「台風19号による短期宿泊に関する確認」に必要事項を記入し、職員の確認を受ける(必要な回数分)。

②避難所に掲示された旅館・ホテルの中から希望する施設を選び予約を入れる。

③チェックイン時、確認を受けた書面「台風19号による短期宿泊に関する確認」の原本を旅館・ホテルに提出するとともに、代表者が運転免許証等本人確認ができるものを提示して宿泊する。

※り災証明書の交付を受ける必要がある方は、上記の手続きに先立って、その申請・交付が必要です。なお、り災証明書の交付には、一定の期間を要すると見込まれることから、その場合には、上記5の利用期間の区分に関わらず、令和2年1月31日(金)までの期間で、5日間以上の間隔をとって、上限3回までの利用を可能とします。

7 確認書の交付

・いわき市ほか7市町村で受付開始。

・計460件交付済み。

I 被害の現状

1 県立学校、市町村立学校等の被害の状況

被害	学校数	計
校舎の床上浸水	小学校5校、県立高校1校（うち川俣小（川俣町）、永盛小・赤木小・小泉小（郡山市）、相馬東高校は復旧中）	6校
停電	小学校4校、中学校1校、県立高校2校（全て復旧済み）	7校
断水	小学校38校、中学校18校、県立高校8校、特別支援6校（全て復旧済み）	70校

※ その他、雨漏りや敷地、附帯施設等に被害が見られる。

2 休校の状況

台風19号の被害等：休校116校（小56、中24、高29、特支7）→ 10/24まで再開
25日（金）の大雨：休校 13校（小9、中4）→ 10/29再開

3 県内文化財の被害状況

国指定文化財の史跡等である「南湖公園」「白川城跡」「白河舟田・本沼遺跡群」の樹木倒木や斜面崩壊による被害は約2億円に及ぶ。

このほか、国指定8件、国登録1件・県指定5件、計17件の被害が判明。

また、25日の大雨により国史跡「白水阿弥陀堂境域」（いわき市）の排水ポンプ損壊、国指定重要無形民俗文化財「相馬野馬追」の祭場地（南相馬市）に被害があり、その他は確認中。

II 課題及び対応の方向性

No	主な課題	対応の方向性・実績等
1	被災児童生徒の心のケア	<p>スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー派遣</p> <p>■実績 スクールカウンセラー 8校に派遣 郡山市（赤木小、永盛小、芳賀小）、本宮市（本宮小、本宮まゆみ小、本宮三中）、伊達市（梁川小）、富岡支援学校</p>
2	公共交通機関運休	<p>県立・私立高生等のための代替バス運行</p> <p>■実績 10/23～14路線 述べ2,539名（平均634名/日） 10/29～7路線 平均250名程度 ※11/6～2路線</p>
3	再開する学校への人的支援	<p>サポートティーチャー、スクールサポートスタッフ増員等</p> <p>■実績 サポートティーチャー 4校へ派遣予定 スクールサポートスタッフ 45校（小31校、中14校）派遣予定</p>
4	校舎等の衛生環境の確保	<p>被災状況の調査、清掃委託の実施、保健師訪問による衛生的課題への助言等</p> <p>■実績 相馬東高校において清掃委託を実施。 保健師が県立学校4校他を訪問し衛生環境を確認。</p>
5	被災施設・設備等の復旧	<p>被災状況の調査、復旧計画の進捗管理及び予算の執行</p> <p>■実績 相馬東高校、好間高校等において、体育館床張替工事、グラウンド整備工事など合計約3億6千万円の工事を実施する。</p>
6	流失等した教科書・学用品等の手配	<p>教科書の速やかな再給与等・学用品等の無償提供の検討</p> <p>■実績 小中学校の教科書の必要数を文科省・(株)教科書販売所へ報告。今後、市町村を通して11月中旬に再給与予定。高校、特別支援も対応中。</p>
7	被災文化財の救出支援	<p>市町村からの要請に応じて応援職員を派遣</p> <p>■実績 本宮市（10/23～25）30名派遣、田村市（10/28～30）39名派遣 伊達市（11/6～8）35名派遣予定</p>
8	被災文化財の復旧	<p>国庫による補助採択に向け、市町村と連絡調整を行い復旧を支援</p> <p>■実績 被害状況を確認し、国に報告。</p>

Ⅲ 県立学校、県立施設等及び市町村公立小中学校の被災状況(主なもの)

1 県立高校、特別支援学校

No	方部	高等学校名(所在地)	被害状況等
1	県北	福島北高校(福島市)	ボイラー煙突倒壊
2	県中	田村高校(三春町)	校庭等崖崩れ
3	県南	修明高校(棚倉町)	ビニールハウス破損、倒木等
4	相双	相馬東高校(相馬市)	校舎1階浸水、断水、停電
5	相双	相馬農業高校(南相馬市)	農業管理等シャッター等破損
6	相双	ふたば未来学園(広野町)	校舎裏フェンス一部倒壊
7	いわき	いわき海星高校(いわき市)	屋上防水シート破損
8	いわき	好間高校(〃)	体育館床上浸水
9	いわき	聴覚支援平校(〃)	校舎雨漏、浄化槽浸水・逆流

※ No4(断水、停電)、No8、No9は復旧済み。

2 県立施設(出先機関)

No	施設名等(所在地)	被害状況等
1	あづま荘(福島市)	地下室浸水(雨漏り)
2	図書館・美術館(福島市)	書庫・通用口(雨漏り)
3	教職員公舎(いわき市)	1階浸水

※ No1について11月1日再開。No2は解消済み。

3 市町村公立小中学校

No	方部	教育委員会	学校名(被害状況等)
1	県北	伊達市	小国小(校舎浸水)
2	県北	川俣町	川俣小(校舎浸水)
3	県中	郡山市	永盛小・赤木小・小泉小(校舎浸水)
4	県中	石川町	石川小(法面崩れ)
5	県南	白河市	関辺小(校庭土砂崩れ)、東北中(ガラス破損)
6	南会津	下郷町	下郷中(裏の土手崩落)
7	南会津	檜枝岐村	檜枝岐小中(地下浸水)
8	相双	相馬市	中村二中(断水、太陽光パネル破損)
9	いわき	いわき市	平四小(断水)、小川中(校庭冠水)
10	相双	富岡町	富岡一小、二小、一中、二中(飲水不可)
11	いわき	いわき市	湯本三小(校庭土砂流出)、赤井中(校庭土砂崩れ)

※ No1、No7、No8(断水)及びNo9について復旧済み。

No10、No11は10月25日(金)の大雨による被害(No10復旧済み)。

Ⅳ 県立学校及び市町村公立小中学校の休校の状況

1 県立学校(なし)

※ 台風19号の影響により、休校していた県北地方(5校)、県中地方(11校)、会津地方(6校)、相双地方(5校)、いわき地方(9校)の県立学校は10月24日(木)までに再開(最大36校(15日時点)中、36校)

2 公立小中学校(なし)

※ 台風19号の影響等により休校していた伊達市(21校)、川俣町(1校)、本宮市(3校)、郡山市(5校)、須賀川市(1校)、田村市(1校)、塙町(2校)、相馬市(13校)、南相馬市(4校)、いわき市(29校)は10月24日(木)までに学校(最大80校(23日時点)中、80校)再開
また、25日(金)の大雨により28日(月)休校した相馬市の公立小中学校(小9、中4)は29日(火)再開。